平成２６年度　施策評価シート（平成２５年度実績）

施策番号	1

施策区分	ゆう区分	優【環境保全】
	基本施策	環境との共生
事務事業数		6

施策の目的	平成23年度に見直した環境基本計画に基づき、エコ市民会議など市民と連携した環境保全活動や啓発活動、豊かな自然をフィールドにした環境学習、実践活動に取り組み、市民と市との共動による環境施策の推進を図る。

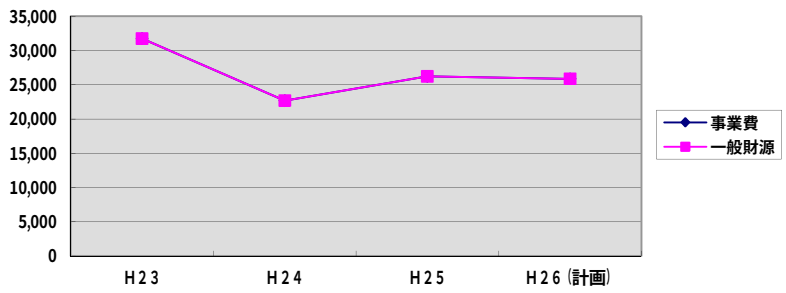
施策担当部・課	市民福祉部 市民生活課	
関係課		

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H23		H24		H25		H26（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	31,740	31,740	22,680	22,680	26,219	26,219	25,861	25,861
市民一人当たり【円】	1,038	1,038	750	750	878	878	876	876

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

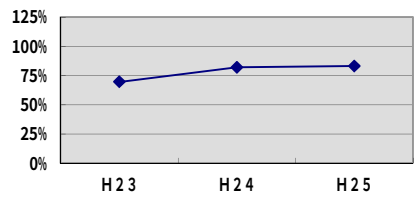


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H23	H24	H25
平均達成率	69.6%	82.0%	83.1%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

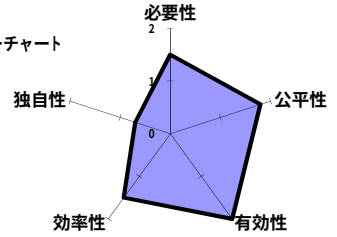


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.5 /2	1.8 /2	2.0 /2	1.5 /2	0.7 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	6			

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数	1	5		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

環境基本計画に掲げている地域全体の環境施策の実施や、事業活動における環境配慮の推進を行うためには、体系的な取り組みが重要である。行政政策を地域に広げ、さらには住民や事業者が取り組むよう順次レベルアップが必要であり、今後さらにエコ市民会議の活動内容を広報・PRを行い会員数を増加し、住民や事業者が自主的な環境保全活動に取り組む地域づくりの推進を図る。

■行政評価委員会意見

昨年度も指摘しているが、構成事務事業の中で市民との共働に関し方針を拡大としているにも関わらず、指標であるエコ市民会議会員数の増加が図れていない。これまで以上に募集活動を強化し、あらゆるメディアも活用しながら会員数の増加に努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

行政評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■施策の指標・目標

	指　　標　　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	道路や空き地にごみなどが少なくまちが清潔だと考える市民の割合	%	56.1	60.8	61.2			65.0
②	エコ市民会議の会員数	人	47	49	51			100
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H23		H24		H25		H26（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H23	H24	H25	最終	方向									
1	環境基本計画の推進・見直し	3,246	3,246	714	714	715	715	715	715	豊かな自然に恵まれていると考える市民の割合	%	実績	90.5	90.7	88.5	95.0	↑	2	2	2	2	0	A	現状維持	1	市民生活課
												達成	95.3%	95.5%	93.2%											
2	環境保全意識の啓発	1,113	1,113	1,071	1,071	1,073	1,073	1,073	1,073	出前講座の開催数	回	実績	3	14	11	15	↑	2	2	2	1	0	A	現状維持	2	市民生活課
												達成	20.0%	93.3%	73.3%											
3	市民との共動	3,598	3,598	1,314	1,314	2,389	2,389	2,031	2,031	エコ市民会議会員数	人	実績	47	49	51	100	↑	1	1	2	1	2	A	拡大	3	市民生活課
												達成	47.0%	49.0%	51.0%											
4	環境学習と実践活動の充実	1,291	1,291	817	817	1,168	1,168	1,168	1,168	クリーンアップ活動実施回数	回	実績	40	45	43	60	↑	1	2	2	2	1	A	現状維持	4	市民生活課
												達成	66.7%	75.0%	71.7%											
5	環境活動団体への支援と連携	742	742	357	357	715	715	715	715	市民や各団体等との共同実施活動数	回	実績	6	5	5	6	↑	1	2	2	2	1	A	現状維持	5	市民生活課
												達成	100.0%	83.3%	83.3%											
6	斎場・墓地の管理運営	21,750	21,750	18,407	18,407	20,159	20,159	20,159	20,159	代官山墓地利用率（第3期工事分）	%	実績	62.7	68.2	89.3	71.0	↑	2	2	2	1	0	A	現状維持	6	市民生活課
												達成	88.3%	96.1%	125.8%											
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２６年度　施策評価シート（平成２５年度実績）

施策番号	2

施策区分	ゆう区分	優【環境保全】
	基本施策	環境の保全
事務事業数		7

施策の目的	土採取の抑制と採取跡地の保全、廃棄物の不法投棄対策等に取り組むとともに、北潟湖・竹田川の水質浄化、森林の保全等を図り、あわら市の豊かで美しい自然を守り、次代に継承していく。

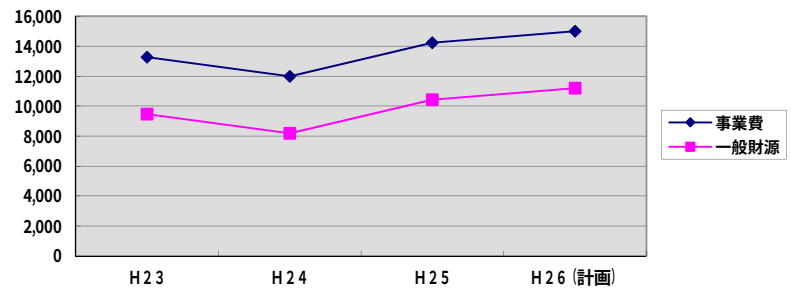
施策担当部・課	市民福祉部 市民生活課	
関係課	建設課	観光商工課
	農林水産課	

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H23		H24		H25		H26（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	13,258	9,458	11,980	8,180	14,226	10,426	14,988	11,188
市民一人当たり【円】	433	309	396	271	476	349	508	379

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

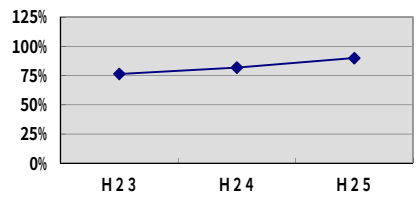


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H23	H24	H25
平均達成率	76.3%	81.8%	89.9%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

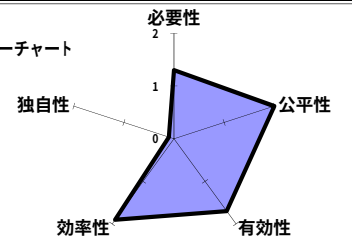


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.3 /2	2.0 /2	1.7 /2	1.9 /2	0.1 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	4	3		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数	1	6		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

土採取や採取跡地の保全については、指導監督機関である県と連携し、適切な指導・監視を続けていくとともに、新たな事業の抑制に努める。
廃棄物の大規模な不法投棄はなかったが、家庭で出る一般廃棄物の投棄はなくならない現状にある。関係機関と連携し引続きパトロールや監視活動を強化していくとともに、地区住民の協力を得ながら不法投棄をさせない活動を行っていく。
また、北潟湖の自然再生協議会設立に向け、県や大学等の研究機関、地域団体による検討が始まった。今後、水質汚濁のメカニズムの解明と自然再生の具体的な施策・活用方策を定め、地域と共動した活動の推進を図る。

■行政評価委員会意見

土採取跡地の保全指導や廃棄物の不法投棄解消について強力に推進するよう努められたい。
また、北潟湖の水質浄化については、今後の方針を拡大としているにもかかわらず、指標の改善が見受けられない。法定の自然再生協議会の設立を早期に行い、関係機関等と連携して改善するよう努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

廃棄物の不法投棄対策について、昨年度の委員会において、市、県及び地域の連携を図りながら推進すべきとの意見があったが、パトロールに関しては今なお行政主導で進められている現状にある。区との連携強化を図り、より効果的な対策を講じられたい。

■施策の指標・目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	豊かな自然に恵まれていると考える市民の割合	%	90.5	90.7	88.5			95.0
②								
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源 【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H23		H24		H25		H26（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H23	H24	H25	最終	方向									
1	土採取の抑制と採取跡地の保全	1,113	1,113	1,071	1,071	1,788	1,788	1,788	1,788	現地パトロール回数	回	実績	7	7	7	7	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	7	建設課
												達成	100.0%	100.0%	100.0%											
2	廃棄物の不法投棄対策と空き地の適正管理	1,113	1,113	1,071	1,071	1,073	1,073	1,073	1,073	不法投棄パトロール箇所数（連絡協議会坂井支部）	箇所	実績	15	15	15	15	→	1	2	2	1	0	B	現状維持	8	市民生活課
												達成	-	-	-											
3	漂着ごみへの対応	249	249	243	243	245	245	245	245	海岸清掃の参加延べ人数	人	実績	255	317	418	420	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	9	観光商工課
												達成	60.7%	75.5%	99.5%											
4	環境調査･発生源対策	2,030	2,030	2,988	2,988	3,995	3,995	3,995	3,995	公害調査の実施箇所数	箇所	実績	31	32	32	32	→	2	2	2	2	0	A	現状維持	10	市民生活課
												達成	-	-	-											
5	北潟湖の水質浄化	574	574	685	685	982	982	1,684	1,684	北潟湖水質汚濁環境基準値適合率	%	実績	9.5	14.3	14.3	30.0	↑	1	2	2	2	1	A	拡大	11	市民生活課
												達成	31.7%	47.7%	47.7%											
6	河川環境と水質の保全	742	742	714	714	715	715	715	715	水質汚濁環境基準値適合率	%	実績	87.0	75.0	86.0	90.0	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	12	市民生活課
												達成	96.7%	83.3%	95.6%											
7	森林の保全	7,437	3,637	5,208	1,408	5,428	1,628	5,488	1,688	間伐面積	ha	実績	37	41	43	40	↑	2	2	2	2	0	A	現状維持	13	農林水産課
												達成	92.5%	102.5%	106.8%											
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２６年度　施策評価シート（平成２５年度実績）

施策番号	3

施策区分	ゆう区分	優［環境保全］
	基本施策	循環型社会の構築
事務事業数		8

施策の目的	各種啓発活動を通して、ごみ減量化とリサイクルを推進するとともに、自然エネルギーの普及と環境に優しいライフスタイルの実現に取り組むこと等により持続可能な循環型社会の実現を目指す。

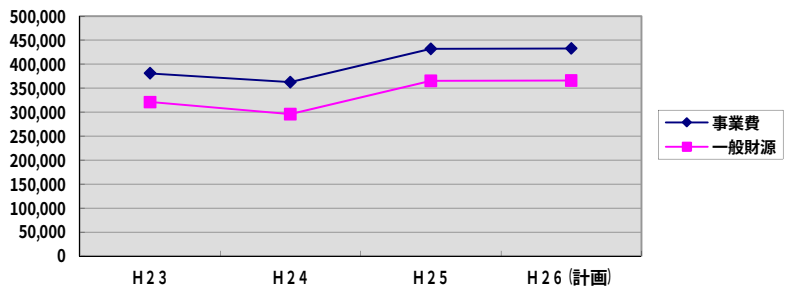
施策担当部・課	市民福祉部	市民生活課
関係課		

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H23		H24		H25		H26（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	380,711	320,990	362,525	295,631	431,995	365,101	432,757	365,863
市民一人当たり【円】	12,447	10,495	11,989	9,777	14,463	12,223	14,655	12,390

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

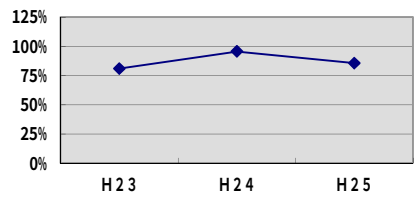


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H23	H24	H25
平均達成率	80.9%	95.6%	85.6%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

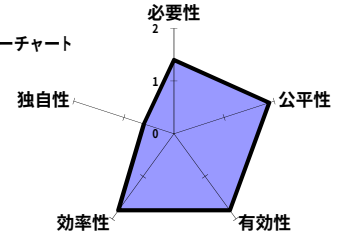


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.4 /2	1.9 /2	1.8 /2	1.8 /2	0.6 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	6	2		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数	2	5	1	

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

ごみの分別収集や減量化の啓発により、廃プラスチックの回収の増加や市民1人1日当たりのごみの排出量の減少が図られた。住民のごみの減量化や資源リサイクルに関する割合が伸びないことは、まだまだ分別・減量化が図られるとの意識が高いことと推定できる。今後も持続的な啓発活動を実施し、分別の徹底・減量化を推進する。

■行政評価委員会意見

重点指標としているごみ減量化の出前講座が一度も開催されていないことは非常に遺憾である。市民一人当たりのごみ排出量の削減が順調に推移しているからと安心せず、継続的に意識の啓発を図るためにも出前講座の実施やその他の事業のさらなる強化に努められたい。

また、太陽光発電の普及については、電力会社の買い取り方針や国、県の補助制度の動向を見極めながら、事業を推進するよう努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

廃プラスチック以外のごみの回収量が減少している成果は認められるが、廃プラスチック回収に伴う経費の増加と対比した効果検証も行う必要がある。資源の再利用という根本的な目的を念頭に置きながら、経費面を含めた効果検証に努められたい。

■施策の指標・目標

	指標名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	ごみ減量化や資源リサイクルが進んでいると考える市民の割合	%	50.3	60.3	60.4			60.0
②	市民1人1日当たりのごみ排出量	g	864	864	705			870
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H23		H24		H25		H26（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H23	H24	H25	最終	方向									
1	ごみ減量化の推進	3,038	3,038	5,149	5,149	18,632	18,632	19,520	19,520	市民一人一日当たりのごみ排出量（可燃・不燃・粗大のみ）	g	実績	864	864	705	870	↓	1	2	1	2	1	A	拡大	14	市民生活課
												達成	100.7%	100.7%	123.4%											
2	ごみ減量化意識の啓発	890	890	1,498	1,498	858	858	858	858	各地で開催されるイベントでの出前講座開催	回	実績	2	6	0	5	↑	1	2	2	2	1	A	現状維持	15	市民生活課
												達成	40.0%	120.0%	0.0%											
3	ごみの収集運搬	91,795	32,074	100,255	33,361	110,496	43,602	110,138	43,244	一般廃棄物のtあたり収集運搬コスト（資源ごみを含む）	円	実績	11,672	12,872	14,631	14,000	→	2	1	1	2	0	B	現状維持	16	市民生活課
												達成	-	-	-											
4	ごみの共同処理	212,294	212,294	197,572	197,572	252,770	252,770	252,770	252,770	一般ごみの焼却量	t	実績	8,710	8,576	7,654	8,670	↓	2	2	2	0	0	B	拡大	17	市民生活課
												達成	99.5%	101.1%	113.3%											
5	し尿・汚泥の適正な処理	63,303	63,303	46,823	46,823	39,739	39,739	39,739	39,739	し尿処理量	kl	実績	5,456	5,163	4,862	5,000	↓	2	2	2	2	0	A	縮小	18	市民生活課
												達成	91.6%	96.8%	102.8%											
6	自然エネルギーの普及と有効活用	148	148	142	142	144	144	144	144	太陽光発電システム補助件数（累計）	件	実績	112	163	204	280	↑	1	2	2	2	1	A	現状維持	19	市民生活課
												達成	40.0%	58.2%	72.9%											
7	環境負荷の低減	274	274	500	500	144	144	144	144	マイバッグ持参率	%	実績	86.9	87.0	87.4	90.0	↑	1	2	2	2	1	A	現状維持	20	市民生活課
												達成	96.6%	96.7%	97.1%											
8	3Rの推進	8,969	8,969	10,586	10,586	9,212	9,212	9,444	9,444	資源回収量（登録団体実施分）	t	実績	1,128	1,100	1,028	1,150	↑	1	2	2	2	1	A	現状維持	21	市民生活課
												達成	98.1%	95.7%	89.4%											
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２６年度　施策評価シート（平成２５年度実績）

施策番号	4

施策区分	ゆう区分	悠【保健・福祉・社会保障】
	基本施策	保健医療の充実
事務事業数		10

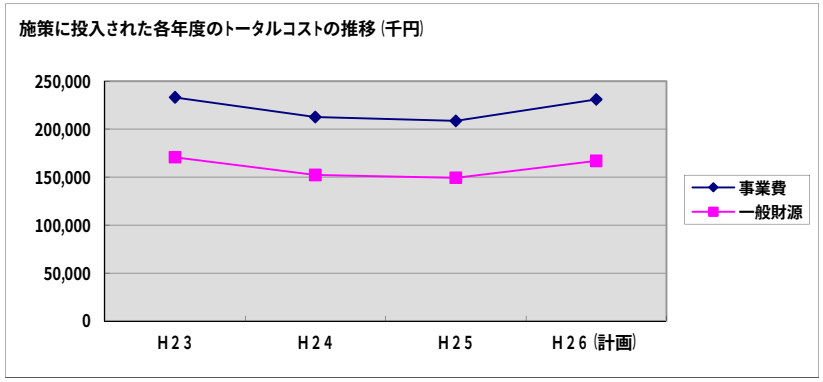
施策の目的	市民健康診査の受診啓発や健診の事後フォロー、予防接種の推進などを通して疾病予防の充実を図るとともに、子ども医療費の助成や母子健康診査の充実などきめ細かい健康支援策を講じることにより、すべての市民が健やかで心豊かに生活できるまちを実現する。

施策担当部・課	市民福祉部 健康長寿課	
関係課	子育て支援課	

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H23		H24		H25		H26（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	233,041	170,741	212,541	152,226	208,623	149,360	230,885	167,062
市民一人当たり【円】	7,619	5,582	7,029	5,034	6,985	5,001	7,819	5,658

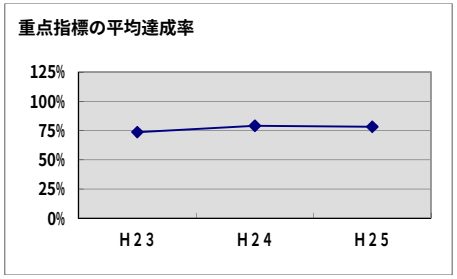
※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）



■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H23	H24	H25
平均達成率	73.6%	79.1%	78.1%

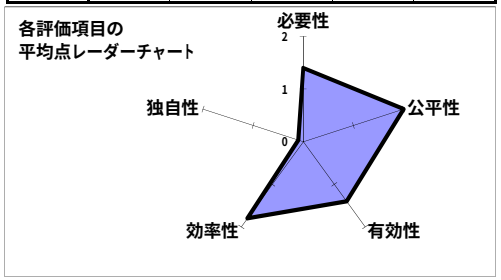
※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）



■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.4 /2	2.0 /2	1.4 /2	1.8 /2	0.1 /2



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	5	5		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数	3	7		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

個別通知や未受診者への電話勧奨等あらゆる方法で受診勧奨を実施したが、受診率はほぼ横ばいとなった。今後も常に事業の評価を行い、受診率向上を目指していく。

■行政評価委員会意見

特定健診受診率や予防接種率の増加に向け電話による受診勧奨に取り組むなど、さまざまな手法を用いて努力していることは評価できる。健康に対する市民の意識は劇的に変化することはないと考えられるが、地道に活動を継続し、時にはその時勢に応じて事業の変革も行いながら事業の遂行に努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

行政評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■施策の指標・目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	特定健診受診率	%	28.1	27.3	27.6			40.0
②	各種がん検診受診率	%	19.3	19.9	19.6			21.0
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源 【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H23		H24		H25		H26（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H23	H24	H25	最終	方向									
1	市民健康診査の受診向上	41,256	33,861	44,056	35,473	50,461	42,791	60,997	51,443	特定健康診査受診率	%	実績	28.1	27.3	27.6	40.0	↑	2	2	2	2	0	A	拡大	22	健康長寿課
												達成	70.3%	68.3%	69.0%											
2	健診の事後フォローの充実	3,861	3,861	1,858	1,858	1,896	1,896	2,095	2,095	特定保健指導実施率	%	実績	14.8	52.8	46.2	50.0	↑	2	2	2	2	0	A	拡大	23	健康長寿課
												達成	29.6%	105.6%	92.4%											
3	疾病予防事業（人間ドック）の実施	5,203	3,310	3,183	1,840	4,565	2,560	5,358	2,978	人間ドック受診者数	人	実績	195	114	169	250	↑	1	2	1	2	0	B	拡大	24	健康長寿課
												達成	78.0%	45.6%	67.6%											
4	予防接種の推進	76,802	57,893	58,866	41,766	50,686	33,586	57,323	40,223	各種定期予防接種の平均接種率	%	実績	70.0	85.1	75.0	97.0	↑	2	2	1	2	0	A	現状維持	25	健康長寿課
												達成	72.2%	87.7%	77.3%											
5	歯科保健指導の充実	840	840	833	833	633	633	640	640	集団歯科健診受診者数	人	実績	57	44	44	120	↑	1	2	1	1	0	B	現状維持	26	健康長寿課
												達成	47.5%	36.7%	36.7%											
6	心の病気への対策	1,570	970	1,417	577	1,886	1,359	2,003	1,476	あわら市における人口10万人当たりの自殺率	人	実績	10	34	10	0	↓	1	2	1	1	0	B	現状維持	27	健康長寿課
												達成	-	-	-											
7	子ども医療費の助成	72,743	45,306	70,592	46,061	67,004	42,989	70,977	44,645	市民の健康維持・健康づくりなどへのサポートが進んでいると考える市民の割合	%	実績	56.5	58.0	54.8	60.0	↑	1	2	2	2	1	A	現状維持	28	子育て支援課
												達成	94.2%	96.7%	91.3%											
8	母子健康診査と指導の充実	27,527	21,669	28,541	20,811	28,219	20,489	28,219	20,489	幼児健康診査受診率（1歳6カ月児、3歳児）	%	実績	100.0	94.7	93.5	100.0	↑	2	2	2	2	0	A	現状維持	29	健康長寿課
												達成	100.0%	94.7%	93.5%											
9	救急体制の整備・充実	2,591	2,383	2,552	2,364	2,630	2,414	2,630	2,430	救急出場件数	件	実績	1,113	1,103	1,131	1,000	→	1	2	1	2	0	B	現状維持	30	健康長寿課
												達成	-	-	-											
10	かかりつけ医の推奨	648	648	643	643	643	643	643	643	坂井地区医療機関の数	箇所	実績	107	107	107	110	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	31	健康長寿課
												達成	97.3%	97.3%	97.3%											
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２６年度　施策評価シート（平成２５年度実績）

施策番号	5

施策区分	ゆう区分	悠【保健・福祉・社会保障】
	基本施策	健康づくり活動の実践
事務事業数		6

施策の目的	市民と連携しながら、運動などをベースとした健康づくりサポートの充実と、食育推進計画やおばあちゃんの味など食による健康づくりを推進し、生活習慣病の予防と改善を図り、市民一人一人が健康と向き合い、その維持と増進に取り組んでいくことができるまちを実現する。

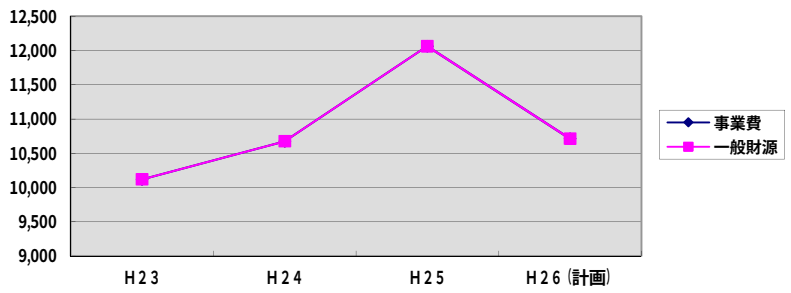
施策担当部・課	市民福祉部 健康長寿課	
関係課		

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H23		H24		H25		H26（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	10,118	10,118	10,673	10,673	12,063	12,063	10,712	10,712
市民一人当たり【円】	331	331	353	353	404	404	363	363

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

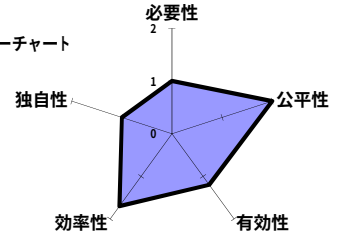


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.0 /2	2.0 /2	1.2 /2	1.7 /2	1.0 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	3	3		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数	1	5		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

アンケートの結果、サポート体制の満足度が減少している。「食」と「運動」に着目した各種事業の推進に努めているが、今後事業の改良、内容の充実等を図る必要がある。

■行政評価委員会意見

重点指標である保健センターにおける健康教室の開催回数が減少している。この事業は拡大させるとともに、あらゆる機会をとらえて健康づくりを呼び掛け、市民の意識改革へとつなげられたい。

■行政改革等推進委員会意見

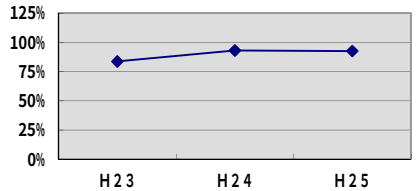
おばあちゃんの味の普及について、ケーブルテレビ、広報紙、学校給食、おばあちゃんの味コンテスト等により幅広く普及に努められていることは評価できる。しかしながら、伝承料理試食者数が減少していることから普及の状況を客観的な指標で把握しながら普及手段の検討を行われたい。

■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H23	H24	H25
平均達成率	83.6%	93.0%	92.5%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率



■施策の指標・目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	市民の健康維持・健康づくりなどへのサポートが進んでいると考える市民の割合	%	56.5	58.0	54.8			60.0
②	基本健診受診者の肥満割合	%	20.2	20.8	20.1			17.0
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H23		H24		H25		H26（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H23	H24	H25	最終	方向									
1	健康に対する意識の醸成	371	371	357	357	501	501	501	501	市民の健康維持・健康づくりなどへのサポートが進んでいると考える市民の割合	%	実績	56.5	58.0	54.8	60.0	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	32	健康長寿課
												達成	94.2%	96.7%	91.3%											
2	生活習慣病の予防	3,023	3,023	2,875	2,875	4,470	4,470	2,896	2,896	循環器系の疾患受診者数	人	実績	1,151	1,125	1,153	1,000	↓	1	2	1	1	2	A	現状維持	33	健康長寿課
												達成	86.9%	88.9%	86.7%											
3	保健センター機能の充実	536	536	2,065	2,065	2,022	2,022	2,085	2,085	健康教室等開催回数	回	実績	77	118	86	110	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	34	健康長寿課
												達成	70.0%	107.3%	78.2%											
4	健康づくりサポーター活動の推進	2,400	2,400	2,202	2,202	2,927	2,927	3,199	3,199	健康教室開催回数（モデル区）	回	実績	55	71	124	75	↑	1	2	1	2	2	A	拡大	35	健康長寿課
												達成	73.3%	94.7%	165.3%											
5	食育推進計画の推進	1,925	1,925	1,519	1,519	1,173	1,173	1,181	1,181	朝食欠食児童生徒数割合	%	実績	3.3	4.1	3.2	3.0	↓	1	2	1	2	0	B	現状維持	36	健康長寿課
												達成	90.9%	73.2%	93.8%											
6	おばあちゃんの味の普及	1,863	1,863	1,655	1,655	970	970	850	850	伝承料理試食者数	人	実績	1,814	2,035	838	2,100	↑	1	2	2	1	2	A	現状維持	37	健康長寿課
												達成	86.4%	96.9%	39.9%											
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２６年度　施策評価シート（平成２５年度実績）

施策番号	6

施策区分	ゆう区分	悠【保健・福祉・社会保障】
	基本施策	地域福祉の推進と災害支援
事務事業数		5

施策の目的	民生（児童）委員やボランティア団体、社会福祉協議会などと連携しながら地域福祉の充実を図るとともに、災害ボランティアの派遣と受入れのマニュアル化など、大規模災害の発生に備えたまちづくりを進める。

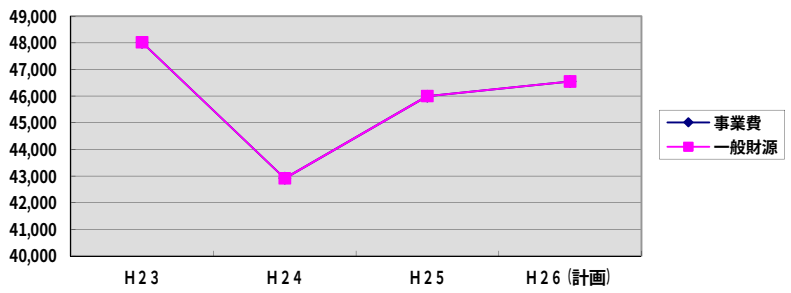
施策担当部・課	市民福祉部 福祉課	
関係課		

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H23		H24		H25		H26（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	48,016	48,016	42,913	42,913	45,996	45,996	46,552	46,552
市民一人当たり【円】	1,570	1,570	1,419	1,419	1,540	1,540	1,576	1,576

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

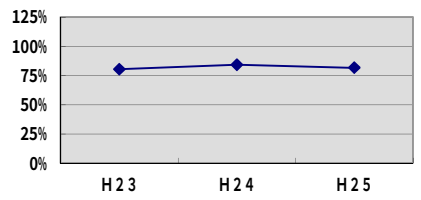


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H23	H24	H25
平均達成率	80.3%	84.3%	81.7%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

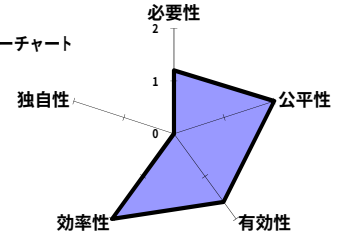


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.2 /2	2.0 /2	1.6 /2	2.0 /2	0.0 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	3	2		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数		5		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

高齢者のみの世帯、一人暮らしなど孤立化が進んでいる中で、災害時におけるスムーズな情報伝達を図るため、区、自主防災組織、民生委員・福祉推進員並びに社会福祉協議会・行政が連携し、これら地域の情報の充実と活用を図る。

■行政評価委員会意見

各指標については順調に推移しており、評価できる。目標指標を上回るようさらなる事業の推進に努められたい。ただ、複雑多様化する社会情勢を背景に、民生委員の人材確保が困難である等の課題も残る。支援体制の充実を図られたい。

なお、災害時要援護者台帳の整備については、災害時の安否確認の際に重要な資料となるものであるため、市民へ制度の周知や対象者の理解を得るべく、関係機関等と協力し、推進するよう努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

行政評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■施策の指標・目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①								
②								
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H23		H24		H25		H26（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H23	H24	H25	最終	方向									
1	地域福祉計画の推進	3,799	3,799	357	357	72	72	72	72	高齢者や身体に障がいのある人が生活しやすいまちだと考える市民の割合	%	実績	28.8	30.4	26.6	35.0	↑	2	2	2	2	0	A	現状維持	38	福祉課
												達成	82.3%	86.9%	76.0%											
2	地域福祉活動支援事業	30,203	30,203	29,689	29,689	31,600	31,600	32,871	32,871	高齢者や身体に障がいのある人が生活しやすいまちだと考える市民の割合	%	実績	28.8	30.4	26.6	35.0	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	39	福祉課
												達成	82.3%	86.9%	76.0%											
3	民生（児童）委員との連携・支援	11,789	11,789	10,726	10,726	11,820	11,820	11,463	11,463	民生（児童）委員活動延べ件数	件	実績	7,985	8,147	8,231	8,200	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	40	福祉課
												達成	97.4%	99.4%	100.4%											
4	災害ボランティア活動の充実	1,483	1,483	1,427	1,427	1,789	1,789	1,431	1,431	ボランティアの育成	人	実績	881	935	1,013	1,000	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	41	福祉課
												達成	88.1%	93.5%	101.3%											
5	災害救助活動への取り組み	742	742	714	714	715	715	715	715	災害時要援護者台帳への登載対象障害者登載率	%	実績	25.8	27.4	27.3	50.0	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	42	福祉課
												達成	51.6%	54.8%	54.6%											
6												実績														
												達成														
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２６年度　施策評価シート（平成２５年度実績）

施策番号	7

施策区分	ゆう区分	悠【保健・福祉・社会保障】
	基本施策	高齢者福祉の充実
事務事業数		11

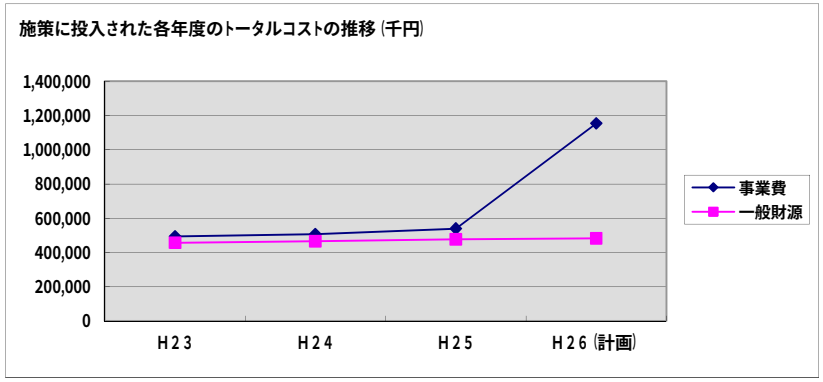
施策の目的	介護保険サービスや高齢者に対する各種福祉サービスの充実を図るとともに、元気な高齢者に対してはさまざまな活動に対する支援などの社会参加を促進し、高齢者が安心し、かつ、生きがいをもって暮らせるまちづくりを進める。

施策担当部・課	市民福祉部 健康長寿課	
関係課		

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H23		H24		H25		H26（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	493,197	456,889	506,859	465,159	539,178	476,631	1,153,625	482,927
市民一人当たり【円】	16,125	14,938	16,762	15,383	18,051	15,957	39,068	16,354

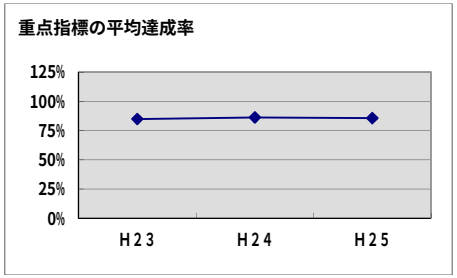
※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）



■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H23	H24	H25
平均達成率	84.9%	86.2%	85.6%

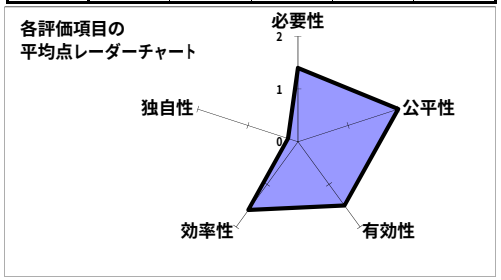
※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）



■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.4 /2	2.0 /2	1.5 /2	1.6 /2	0.2 /2



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	7	4		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数	2	9		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

ますます進行する高齢化社会に対応するため、今後も介護保険サービスと市独自の在宅サービスを組み合わせて高齢者支援を充実する必要がある。
また、今後、介護状態にならないようにするための各種予防教室の充実を図るとともに、高齢者の社会参加を促すための前期高齢者向けの生きがいづくりの拠点整備を検討する。

■行政評価委員会意見

健康な高齢者の活動の場である老人センターの利用や老人クラブ加入率が低下している。いわゆる前期高齢者から敬遠されているものと考えられるが、運営体制等も検証しながら事業実施に努めrたれたい。
また、福祉の充実を図るためには介護相談員制度の充実が必要であるが、指標である派遣回数が減っている。これらについても改善に努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

養護老人ホーム棟の改築により金津雲雀ヶ丘寮の運営に係る事業費が大幅に増加しているが、入所以外のデイサービスや訪問サービス等の利用についても拡大して事業を実施することを明確にするため成果指標を設けて取り組むべきである。

■施策の指標・目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	高齢者や身体に障がいのある人が生活しやすいまちだと考えている人の割合	%	28.8	30.4	26.6			35.0
②	総人口に占める要支援及び要介護認定者の割合	%	4.3	4.6	5.2			4.5
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H23		H24		H25		H26（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H23	H24	H25	最終	方向									
1	高齢者保健福祉計画の策定・推進	964	964	928	928	1,288	1,288	930	930	高齢者や身体に障がいのある人が生活しやすいまちだと考える市民の割合	%	実績	28.8	30.4	26.6	35.0	↑	2	2	2	2	0	A	現状維持	43	健康長寿課
												達成	82.3%	86.9%	76.0%											
2	介護保険制度の適正な運営	388,009	388,009	408,061	408,061	408,296	408,296	423,577	423,577	介護保険料収納率（普通徴収分）	%	実績	73.9	77.3	78.4	78.5	↑	2	2	2	2	0	A	現状維持	44	健康長寿課
												達成	94.1%	98.5%	99.9%											
3	介護相談員制度の充実	364	0	341	0	288	1	359	0	介護相談員の派遣回数	回	実績	72	66	46	72	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	45	健康長寿課
												達成	100.0%	91.7%	63.9%											
4	高齢者在宅福祉サービスの充実	18,260	0	17,395	0	17,639	6	20,583	6	高齢者や身体に障がいのある人が生活しやすいまちだと考える市民の割合	%	実績	28.8	30.4	26.6	35.0	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	46	健康長寿課
												達成	82.3%	86.9%	76.1%											
5	地域包括ケアの推進	17,886	16,906	17,021	16,021	17,528	16,528	17,461	16,461	高齢者や身体に障がいのある人が生活しやすいまちだと考える市民の割合	%	実績	28.8	30.4	26.6	35.0	↑	2	2	2	2	0	A	現状維持	47	健康長寿課
												達成	82.3%	86.9%	76.1%											
6	金津雲雀ヶ丘寮の運営	735	445	2,472	1,182	23,727	1,447	627,029	1,005	入所率	%	実績	99.1	98.9	99.0	100.0	↑	1	2	2	1	1	A	拡大	48	健康長寿課
												達成	99.1%	98.9%	99.0%											
7	介護者への支援	1,154	521	1,650	432	1,228	1	4,126	1,559	家族介護者交流事業参加者数	人	実績	19	54	86	65	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	49	健康長寿課
												達成	29.2%	83.1%	132.3%											
8	高齢者への感謝と激励	12,233	9,511	12,828	8,846	11,798	7,251	11,770	7,223	健康長寿祭への参加率	%	実績	28.4	25.5	24.6	29.0	↑	1	2	1	0	1	B	現状維持	50	健康長寿課
												達成	97.9%	87.9%	84.8%											
9	介護予防の推進	26,195	15,247	23,463	9,354	24,972	11,764	25,246	11,987	通所型介護予防事業及び訪問型介護予防事業参加率	%	実績	8.6	5.1	8.6	12.0	↑	2	2	1	2	0	A	拡大	51	健康長寿課
												達成	71.7%	42.5%	71.7%											
10	老人センターの管理運営	22,953	22,953	18,284	18,284	27,926	27,926	18,158	18,158	施設延べ利用者数	人	実績	22,345	21,667	17,629	22,800	↑	1	2	1	1	0	B	現状維持	52	健康長寿課
												達成	98.0%	95.0%	77.3%											
11	高齢者の生きがいと健康づくりの推進	4,444	2,333	4,416	2,051	4,488	2,123	4,386	2,021	老人クラブ加入率	%	実績	48.3	45.1	42.2	50.0	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	53	健康長寿課
												達成	96.6%	90.2%	84.4%											
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２６年度　施策評価シート（平成２５年度実績）

施策番号	8

施策区分	ゆう区分	悠【保健・福祉・社会保障】
	基本施策	障害者福祉の充実
事務事業数		4

施策の目的	障害者が住み慣れた地域で暮らせるよう日常生活に対する支援などの福祉サービスを充実するとともに、就労や社会参加の促進を支援し、全ての人が生涯を通じていきいきと生活できるまちづくりを進める。

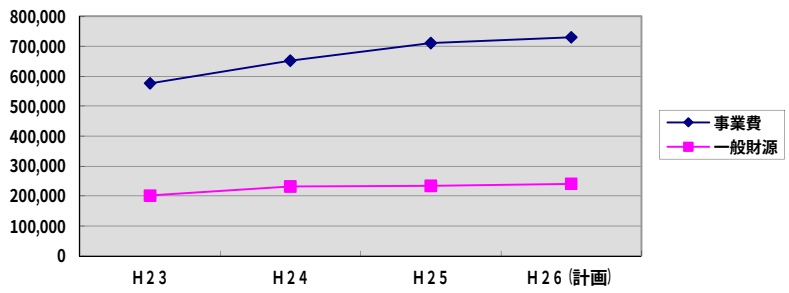
施策担当部・課	市民福祉部 福祉課	
関係課		

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H23		H24		H25		H26（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	576,122	201,570	651,629	231,894	710,628	234,035	729,377	240,651
市民一人当たり【円】	18,836	6,590	21,550	7,669	23,791	7,835	24,700	8,150

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

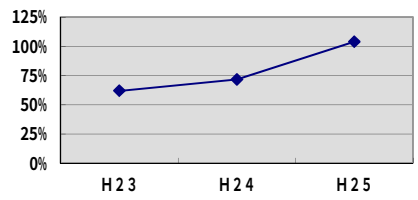


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H23	H24	H25
平均達成率	61.9%	71.6%	104.1%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

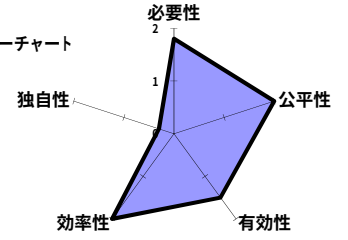


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.8 /2	2.0 /2	1.5 /2	2.0 /2	0.3 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	4			

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数		4		

■施策の指標・目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	高齢者や身体に障がいのある人が生活しやすいまちだと考えている人の割合	%	28.8	30.4	26.6			35.0
②								
③								
④								
⑤								

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

平成19年の障害者自立支援法の施行より、坂井市と地域協議会を設置し支援の充実を図ってきた。この間、法改正とともに対象者が拡大（難病患者、児童福祉法による者）されてきていることから、必要となる支援の増加に的確に対応する。

■行政評価委員会意見

障害福祉に関する施策は、法令等を根拠とする行政サービスの比重が高いめ、独自性が低くなる反面、必要性、公平性が高くなることは理解できる。今後とも社会情勢の変化に柔軟に対応しながら、障害者のニーズも把握し、本施策の推進に努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

行政評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源 【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H23		H24		H25		H26（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H23	H24	H25	最終	方向									
1	日常生活への支援	24,175	9,413	22,327	9,031	21,048	8,917	22,929	9,528	福祉タクシー利用者数	人	実績	149	169	171	170	→	1	2	2	2	1	A	現状維持	54	福祉課
												達成	-	-	-											
2	就労や社会参加の支援	113,634	29,243	137,540	48,590	166,177	42,886	153,243	39,653	地域活動支援センターの利用	件	実績	3,712	4,295	6,247	6,000	↑	2	2	1	2	0	A	現状維持	55	福祉課
												達成	61.9%	71.6%	104.1%											
3	障害者福祉サービスの充実	419,886	152,476	474,870	164,665	504,166	171,032	532,161	179,486	介護給付利用者数	人	実績	204	246	284	250	→	2	2	1	2	0	A	現状維持	56	福祉課
												達成	-	-	-											
4	介護者への支援	18,427	10,438	16,892	9,608	19,237	11,200	21,044	11,984	相談支援事業所相談件数	件	実績	4,066	8,049	10,815	10,000	→	2	2	2	2	0	A	現状維持	57	福祉課
												達成	-	-	-											
5												実績														
												達成														
6												実績														
												達成														
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２６年度　施策評価シート（平成２５年度実績）

施策番号	9

施策区分	ゆう区分	悠【保健・福祉・社会保障】
	基本施策	児童福祉の充実
事務事業数		11

施策の目的	幼保一体化施策やあわら式幼児教育の推進による就学前教育と保育サービスの充実を図るとともに、子育て支援センターを核とした各種子育て支援策の展開など子育て環境の整備と充実を推進し、全ての子どもたちが健やかに成長することができるまちづくりを進める。

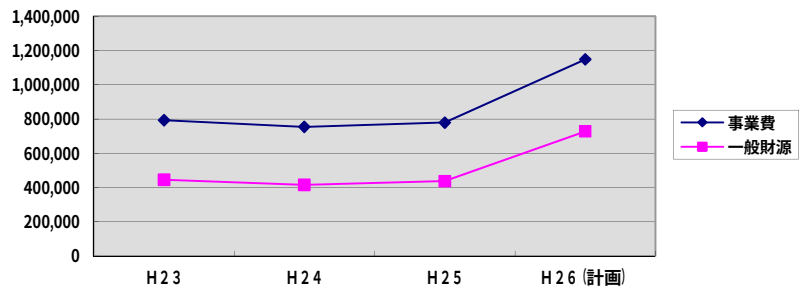
施策担当部・課	市民福祉部　子育て支援課	
関係課	文化学習課	

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H23		H24		H25		H26（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	792,213	444,419	754,289	415,210	778,816	436,632	1,147,533	727,388
市民一人当たり【円】	25,901	14,530	24,945	13,731	26,074	14,618	38,861	24,633

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

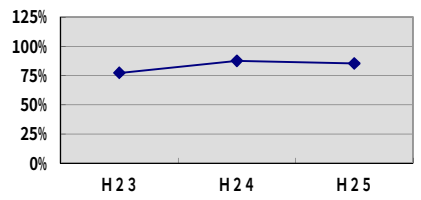


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H23	H24	H25
平均達成率	77.2%	87.7%	85.4%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

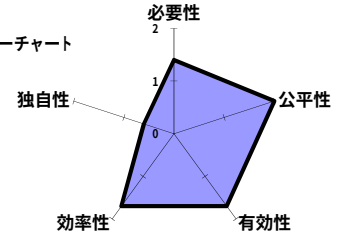


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.4 /2	2.0 /2	1.7 /2	1.7 /2	0.6 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	9	2		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数	3	8		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

幼保一体化では、国の子ども・子育て新制度に基づき、公立及び公設民営の幼児園・保育所に加え、私立保育所の幼保連携型認定こども園への移行を平成27年4月を目標にハード・ソフト両面から進める。とりわけ、認定こども園を核とする質の高い就学前教育と保育が提供でき体制を構築するため、小学校との連携強化を図る。
また、子育て支援拠点施設である子育て支援センターの更なる市民の利用度の向上を図るため、出前方式や家庭訪問型の業務を強化する。

■行政評価委員会意見

本施策は、HEECE構想事業を多く含む重要な施策であり、各指標も順調に推移していることは評価できる。
平成27年4月から市の全ての保育所、幼児園、幼稚園が幼保連携型こども園に移行するが、これに合わせて、体制の充実を図るとともに、あわら式幼児養育、小学校との連携などの独自の事業も推進しながら、多くの子育て世帯、世代から賛同されるよう施策の推進に努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

幼保一体化の取組みに多額の事業費を投じているが、事業推進の先行投資ということで理解する。将来的に発生するハード整備費用も考慮しながら、多くの子育て世帯、世代から賛同されるような施策の推進に努められたい。

■施策の指標・目標

	指　　標　　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	保育や相談事務などの子育て環境が充実していると考える市民の割合	%	45.0	48.2	50.2			50.0
②	保育所や幼児園・幼稚園における幼児教育が充実していると考える市民の割	%	49.2	54.4	55.5			55.0
③	就学前乳幼児数	人	1,299	1,257	1,303			1,300
④	子育て支援センター利用者数	人	6,867	6,150	7,073			7,500
⑤	放課後子どもクラブ登録者数	人	250	309	354			280

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源 【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H23		H24		H25		H26（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H23	H24	H25	最終	方向									
1	次世代育成支援地域行動計画の推進	742	742	714	714	715	715	715	715	計画達成率	%	実績	78.8	78.8	94.9	100.0	↑	2	2	1	2	0	A	現状維持	58	子育て支援課
												達成	78.8%	78.8%	94.9%											
2	放課後子どもクラブの運営	51,889	23,022	33,073	11,031	40,954	15,544	43,739	15,739	放課後子どもクラブ登録者数	人	実績	250	309	354	285	↑	1	2	2	2	1	A	拡大	59	文化学習課
												達成	87.7%	108.4%	124.2%											
3	母子家庭の自立支援	123,018	80,573	117,285	76,449	111,973	73,235	117,409	76,190	母子医療費受給資格の認定率	%	実績	100.0	100.0	100.0	100.0	↑	2	2	2	2	0	A	現状維持	60	子育て支援課
												達成	100.0%	100.0%	100.0%											
4	幼保一体化の推進	5,191	5,191	4,995	4,995	18,240	18,240	368,162	295,272	幼保一体化施設の数	施設	実績	3	3	3	12	↑	1	2	2	2	2	A	拡大	61	子育て支援課
												達成	25.0%	25.0%	25.0%											
5	あわら式幼児教育の推進	1,402	1,402	1,374	1,374	1,375	1,375	1,375	1,375	外部講師による指導や教室等の実施回数	回	実績	40	50	46	60	↑	1	2	1	2	2	A	現状維持	62	子育て支援課
												達成	66.7%	83.3%	76.7%											
6	私立保育所への支援	545,818	280,394	530,534	265,394	538,096	272,956	549,815	284,675	私立保育所定員充足率	%	実績	97.2	108.0	106.7	100.0	↑	2	2	2	2	0	A	現状維持	63	子育て支援課
												達成	97.2%	108.0%	106.7%											
7	子育てマイスターの育成	742	742	714	714	715	715	715	715	子育てマイスター登録数	人	実績	19	20	21	20	↑	1	2	2	1	0	B	現状維持	64	子育て支援課
												達成	95.0%	100.0%	105.0%											
8	子育て支援センターの運営	25,319	21,574	26,285	22,540	25,462	19,882	25,820	20,240	延べ利用者数	組	実績	6,867	6,150	7,073	7,500	↑	1	2	2	1	1	A	拡大	65	子育て支援課
												達成	91.6%	82.0%	94.3%											
9	要保護児童の早期発見と支援	5,473	5,473	5,368	5,368	5,384	5,384	5,384	5,384	相談や情報提供の件数	件	実績	39	69	68	50	→	2	2	1	2	0	A	現状維持	66	子育て支援課
												達成	-	-	-											
10	地域や家庭における子育ての支援	742	742	1,070	1,070	1,073	1,073	715	715	出前子育て支援センターへの参加人数	人	実績	22	51	23	50	↑	1	2	2	1	0	B	現状維持	67	子育て支援課
												達成	44.0%	102.0%	46.0%											
11	各種子育て支援事業の実施	31,877	24,564	32,877	25,561	34,829	27,513	33,684	26,368	第3子以降の児童の入所者割合	%	実績	86.0	89.0	81.0	100.0	↑	1	2	2	2	1	A	現状維持	68	子育て支援課
												達成	86.0%	89.0%	81.0%											
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２６年度　施策評価シート（平成２５年度実績）

施策番号	10

施策区分	ゆう区分	悠【保健・福祉・社会保障】
	基本施策	社会保障制度の充実
事務事業数		6

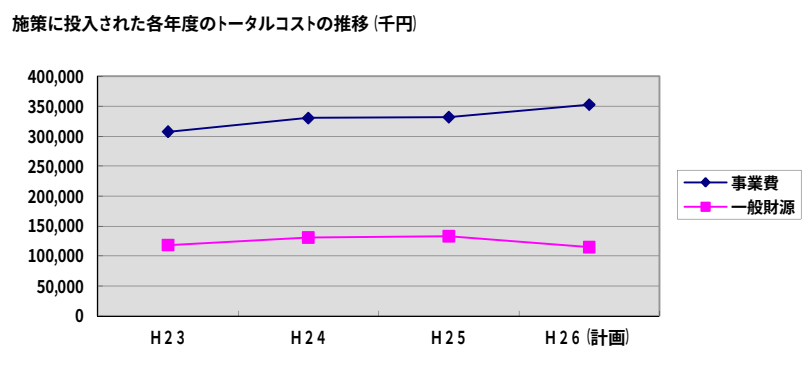
施策の目的	制度や社会情勢の変化に的確に対応しながら、国民健康保険制度や後期高齢者医療制度、国民年金制度などの運営を行うとともに、生活困窮者に対する支援を行い、各種社会制度の適正な運営を図る。

施策担当部・課	市民福祉部 健康長寿課	
関係課	収納推進課	市民生活課
	福祉課	

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H23		H24		H25		H26（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	307,321	118,030	330,361	130,925	331,653	132,902	352,355	114,817
市民一人当たり【円】	10,048	3,859	10,925	4,330	11,104	4,449	11,933	3,888

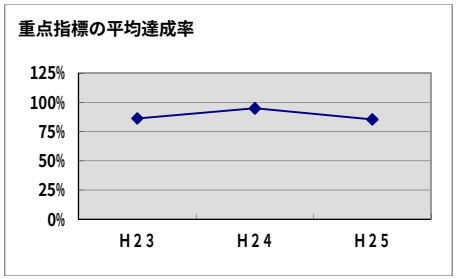
※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）



■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H23	H24	H25
平均達成率	86.3%	94.9%	85.3%

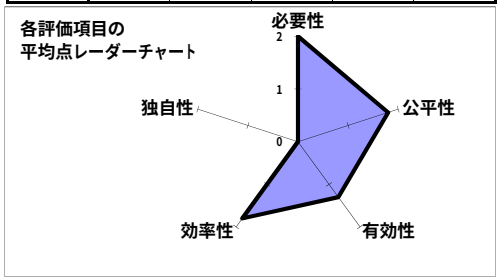
※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）



■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	2.0 /2	1.8 /2	1.3 /2	1.8 /2	0.0 /2



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	5	1		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数	1	5		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

国民健康保険特別会計は、医療費が依然として高い水準にあり、医療費の抑制を図るとともに、滞納保険税の徴収強化を図り適正な運営に努める。
国民年金については、日本年金機構との連携を密にしながら、引き続き円滑な事務の執行に努める。
生活保護の被保護者は増加しており、相談件数も年間200件以上に及ぶ。また、多くが市外からの転入者で年金等にも加入していない。就労支援員の配置により、生活保護に陥らないよう更なる就労支援の充実強化を図る。

■行政評価委員会意見

現在、国において国民健康保険事業の広域化についての議論がなされているところであるが、今後も議論の動向を注視するとともに、医療費の抑制と保険料の見直しに努められたい。
また、生活保護に関しても審査制度の厳正な運用を図りながら保護費の抑制に努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

生活保護被保護世帯数が年々増加傾向にあり目標達成が困難な現状であることを踏まえ、現状分析と生活保護に陥らないための就労支援のさらなる充実強化に努められたい。

■施策の指標・目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	1人当たりの国民健康保険医療費	円	361,607	358,530	357,047			320,000
②	国民健康保険税の収納率	%	94.6	94.3	94.2			96.0
③	生活保護被保護世帯数	世帯	101	111	113			90
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源 【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H23		H24		H25		H26（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H23	H24	H25	最終	方向									
1	国民健康保険事業の運営	2,678	816	3,018	1,227	5,086	1,811	4,072	72	1人当たり国民健康保険医療費	千円	実績	362	359	357	320	↓	2	1	2	1	0	B	現状維持	69	健康長寿課
												達成	88.5%	89.3%	89.6%											
2	国民健康保険税の賦課・徴収	17,212	17,212	15,563	15,563	18,586	18,586	15,660	15,660	現年度分徴収率（国保分）	%	実績	94.6	94.3	94.2	96.0	↑	2	2	1	2	0	A	現状維持	70	収納推進課
												達成	98.5%	98.3%	98.1%											
3	国民健康保健医療費の適正化	5,393	5,296	8,331	6,994	8,350	7,101	6,091	4,842	点検調査等による被保険者一人あたりの財政効果額	円	実績	1,445	2,705	1,514	2,500	↑	2	2	1	2	0	A	現状維持	71	健康長寿課
												達成	57.8%	108.2%	60.6%											
4	後期高齢者医療制度の運営	6,421	6,421	7,113	7,113	7,137	7,137	6,788	6,788	保険料収納率（普通徴収）	%	実績	97.6	97.6	98.6	100.0	↑	2	2	1	2	0	A	現状維持	72	健康長寿課
												達成	97.6%	97.6%	98.6%											
5	国民年金啓発活動の推進	19,716	19,716	21,474	21,474	21,597	21,597	19,121	19,121	窓口等相談件数	件	実績	3,029	3,173	2,861	3,100	→	2	2	2	2	0	A	現状維持	73	市民生活課
												達成	-	-	-											
6	生活困窮世帯への支援	255,901	68,569	274,862	78,554	270,897	76,670	300,623	68,334	生活保護被保護世帯数	世帯	実績	101	111	113	90	↓	2	2	1	2	0	A	拡大	74	福祉課
												達成	89.1%	81.1%	79.6%											
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２６年度　施策評価シート（平成２５年度実績）

施策番号	11

施策区分	ゆう区分	湧【ひとづくり、文化】
	基本施策	学校教育の充実
事務事業数		7

施策の目的	学校施設の充実や確かな学力を身に付けさせるためのきめ細やかな教育の推進、学校給食センターの整備と学校給食の充実など、子どもたちが安心して学び、成長することのできる優れた教育環境の整備・維持に努める。

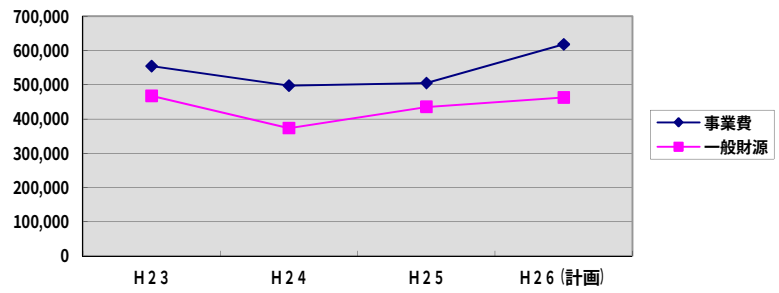
施策担当部・課	教育委員会	教育総務課
関係課		

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H23		H24		H25		H26（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	553,786	467,472	497,590	373,083	504,858	434,923	617,789	463,097
市民一人当たり【円】	18,106	15,284	16,456	12,338	16,902	14,561	20,921	15,683

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

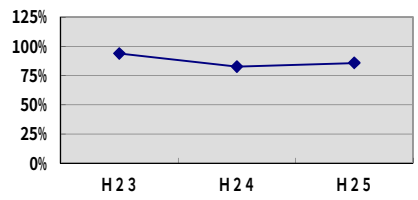


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H23	H24	H25
平均達成率	93.8%	82.7%	85.7%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

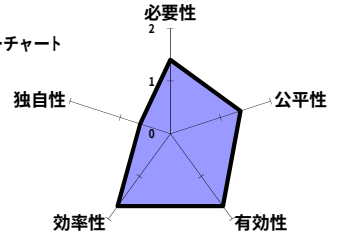


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.4 /2	1.4 /2	1.7 /2	1.7 /2	0.6 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	4	3		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数	1	6		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

学校教育の現場では「生きる力」を育む理念のもと、子ども達一人一人の現状を踏まえ、知識や技能など確かな学力を習得させるとともに、思考力や判断力、表現力などの豊かな心と身体を育むことが重要である。不登校の対策として。不登校の子ども達を対象とした、いきいき教室の設置やスクールカウンセラーの配置を行っている。

今後は、少子化に伴い小規模化している小学校の適正配置を進める。

市の将来を担う子ども達が、安全な環境で安心して学校教育を受けるため、小中学校の耐震化が完了している。今後はH27までに体育館の天井落下防止対策工事を完成させ、その後、大規模改修を進めていく。

■行政評価委員会意見

義務教育期間は、子どもたちの個性や人格の形成に重要な時期であることから、市の将来を担う子どもたちのため、教育環境の充実・維持に努められたい。

また、小学校の適正規模の配置については、地域や保護者等の理解を得ながら進められたい。

■行政改革等推進委員会意見

小中学校での不登校や学習障害は早期の対応が必要であり、学校と教育委員会が情報共有を密にし、現状分析を踏まえた的確な対策を講じるとともに、場合によっては独自性のある事業展開を検討すべきである。

■施策の指標・目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	小・中学校の施設が充実し、学習しやすい環境が整備されていると考える市民の割合	%	50.6	56.6	54.5			55.0
②	不登校児童の率（小学校）	%	0.4	0.4	0.5			0.2
③	不登校生徒の率（中学校）	%	2.7	2.4	3.3			2.2
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源 【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H23		H24		H25		H26（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H23	H24	H25	最終	方向									
1	小･中学校施設の充実	292,723	253,172	239,960	160,686	221,138	215,927	249,256	229,373	大規模改修工事進捗率	%	実績		0.4	9.7	16.8	↑	1	2	1	2	0	B	拡大	75	教育総務課
												達成		2.4%	57.7%											
2	健やかな心と身体の育成	1,451	1,451	1,526	1,526	1,505	1,505	1,493	1,493	わくわくアートスクール参加率	%	実績	98.4	97.9	98.2	100.0	↑	1	1	2	2	2	A	現状維持	76	教育総務課
												達成	98.4%	97.9%	98.2%											
3	確かな学力の育成	42,904	42,904	41,993	41,993	46,726	46,726	47,997	47,997	複式学級解消率	%	実績	100.0	100.0	100.0	100.0	↑	1	1	2	2	1	A	現状維持	77	教育総務課
												達成	100.0%	100.0%	100.0%											
4	特別支援教育の充実	2,932	2,603	2,890	2,638	3,169	2,752	3,657	3,248	指導教師一人当たり特別支援学級在級児童生徒数	人	実績	3.6	3.3	4.2	3.5	↓	2	2	1	2	0	A	現状維持	78	教育総務課
												達成	97.2%	106.1%	82.9%											
5	スクールカウンセリングの充実	7,218	6,044	7,181	6,156	7,249	6,235	7,309	6,301	不登校生徒率	%	実績	2.7	2.4	3.3	2.2	↓	2	2	2	2	0	A	現状維持	79	教育総務課
												達成	81.5%	91.7%	67.1%											
6	学校給食の充実と給食センターの整備	205,588	160,328	203,239	159,283	224,219	160,926	307,280	173,888	給食センターにおける児童・生徒1人当たりの年間食べ残し量	g	実績	853	908	797	750	↓	2	1	2	1	0	B	現状維持	80	教育総務課
												達成	87.9%	82.6%	94.1%											
7	教育力向上のための対策	970	970	801	801	852	852	797	797	為庶塾受講率	%	実績	98.0	98.0	100.0	100.0	↑	1	1	2	1	1	B	現状維持	81	教育総務課
												達成	98.0%	98.0%	100.0%											
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２６年度　施策評価シート（平成２５年度実績）

施策番号	12

施策区分	ゆう区分	湧【ひとづくり、文化】
	基本施策	高等教育機関との連携
事務事業数		3

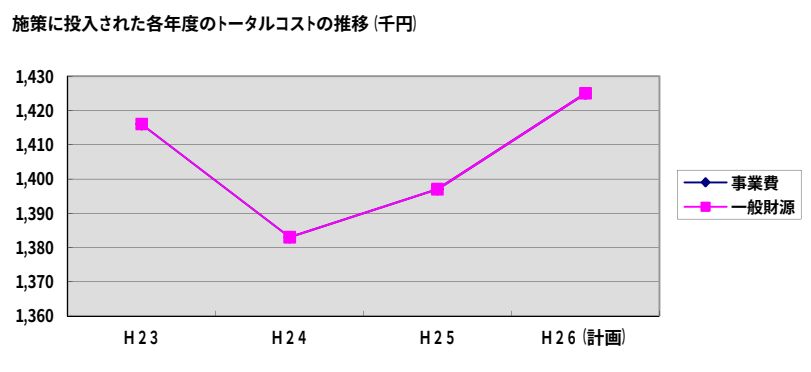
施策の目的	県立金津高等学校と連携した中高一貫教育を通して質の高い教育と人材の育成を進めるとともに、福井工業大学との連携協定を踏まえながら、大学の持つ知的・人的資源の活用を図る。

施策担当部・課	教育委員会	教育総務課
関係課	政策課	

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H23		H24		H25		H26（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	1,416	1,416	1,383	1,383	1,397	1,397	1,425	1,425
市民一人当たり【円】	46	46	46	46	47	47	48	48

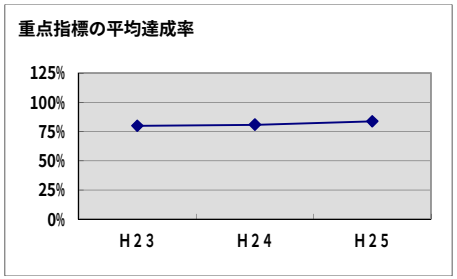
※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）



■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H23	H24	H25
平均達成率	79.9%	80.8%	83.7%

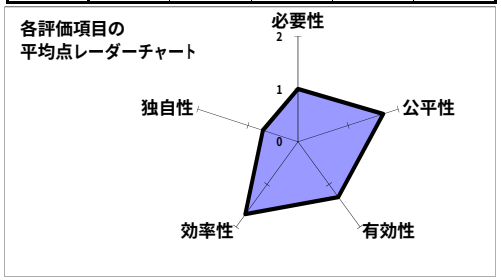
※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）



■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.0 /2	1.7 /2	1.3 /2	1.7 /2	0.7 /2



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	1	2		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数	1	2		

■施策の指標・目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①								
②								
③								
④								
⑤								

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

中学校から高等学校までの6年間を、安定かつ体系化された環境の中で、計画的に教育を推進することを目的に、芦原・金津両中学校と金津高等学校の連携クラスの生徒が、金津小学校6年生に授業を行う出前講座など、新たな取り組みも進めている。
また、多様化する行政課題に対応するため、福井工業大学と連携協定を締結し、大学の持つ知的・人的資源の活用に取り組んでいる。

■行政評価委員会意見

重点指標の一つである金津高校中高一貫クラスの大学進学が毎年低下していることから、改善に向け、中学校時のおける選定方法、基準等について検証を進められたい。

■行政改革等推進委員会意見

行政評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源 【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H23		H24		H25		H26（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H23	H24	H25	最終	方向									
1	金津高等学校との連携	719	719	700	700	701	701	701	701	市内生徒の金津高校への進学割合	%	実績	35.5	39.0	34.8	40.0	↑	1	2	1	1	1	B	現状維持	82	教育総務課
												達成	88.7%	97.4%	87.0%											
2	中高一貫教育の推進	519	519	500	500	501	501	501	501	一貫クラス大学進学率	%	実績	90.9	85.1	84.0	100.0	↑	1	1	1	2	1	B	現状維持	83	教育総務課
												達成	90.9%	85.1%	84.0%											
3	産学官協力体制づくりの推進	178	178	183	183	195	195	223	223	大学その他研究機関との連携事業数	件	実績	3	3	4	5	↑	1	2	2	2	0	A	拡大	84	政策課
												達成	60.0%	60.0%	80.0%											
4												実績														
												達成														
5												実績														
												達成														
6												実績														
												達成														
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２６年度　施策評価シート（平成２５年度実績）

施策番号	13

施策区分	ゆう区分	湧【ひとづくり、文化】
	基本施策	青少年の健全育成
事務事業数		2

施策の目的	スポーツ少年団活動への支援や少年愛護センターの運営などを通して、青少年が様々な社会活動に参加できる仕組みづくりや非行から守る取り組みを行い、その健全な育成を推進する。

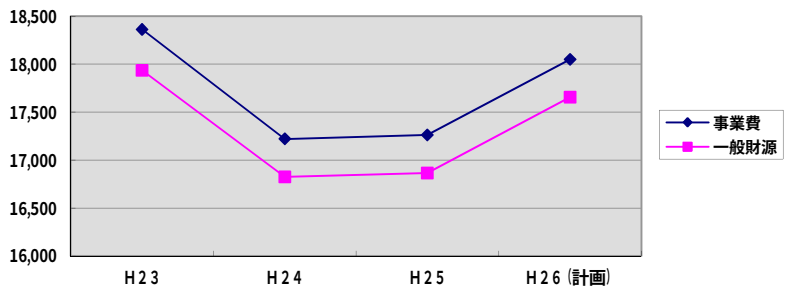
施策担当部・課	教育委員会 スポーツ課	
関係課	文化学習課	

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H23		H24		H25		H26（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	18,362	17,935	17,220	16,823	17,261	16,866	18,050	17,655
市民一人当たり【円】	600	586	569	556	578	565	611	598

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

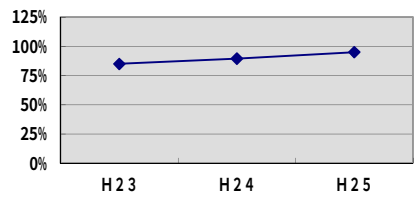


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H23	H24	H25
平均達成率	85.0%	89.5%	95.0%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

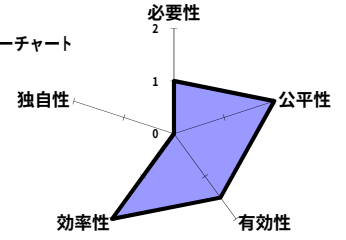


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.0 /2	2.0 /2	1.5 /2	2.0 /2	0.0 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	1	1		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数		2		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

近年、非行や犯罪年齢の低年齢化が進むとともに、学校でのいじめや不登校、ひきこもりなどが社会問題となっている。放課後や休日など、学校外でのスポーツ少年団活動や子ども会活動を支援し、子どもたちの健全育成を図る。小学生の補導、見守り活動は、地域や学校と連携を取り充実してきているが、中・高校生については、部活動などで下校時間にばらつきがあり、まとまった補導活動がしにくいのが現状である。今後は、少年愛護センターを中心に、学校や警察、市内事業所等と連携をとることで地域の眼を増やし、青少年の健全育成を図っていく。

■行政評価委員会意見

スポーツ少年団の登録団員割合が順調に推移していることは評価できる。今後もスポーツ少年団や子供会活動などを充実し、あわら市の将来を担う子どもたちが健やかに育つための環境づくりに努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

行政評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■施策の指標・目標

	指標名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	スポーツ少年団参加児童数	人	572	559	579			600
②								
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源 【単位:千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H23		H24		H25		H26(計画)										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H23	H24	H25	最終	方向									
1	スポーツ少年団活動への支援	7,999	7,999	7,607	7,607	7,763	7,763	8,301	8,301	登録団員割合	%	実績	34.0	35.8	38.0	40.0	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	85	スポーツ課
												達成	85.0%	89.5%	95.0%											
2	少年愛護センターの運営	10,363	9,936	9,613	9,216	9,498	9,103	9,749	9,354	声かけ･注意指導件数	件	実績	90	72	151	150	→	1	2	2	2	0	A	現状維持	86	文化学習課
												達成	-	-	-											
3												実績														
												達成														
4												実績														
												達成														
5												実績														
												達成														
6												実績														
												達成														
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２６年度　施策評価シート（平成２５年度実績）

施策番号	14

施策区分	ゆう区分	湧【ひとづくり、文化】
	基本施策	生涯学習の推進
事務事業数		3

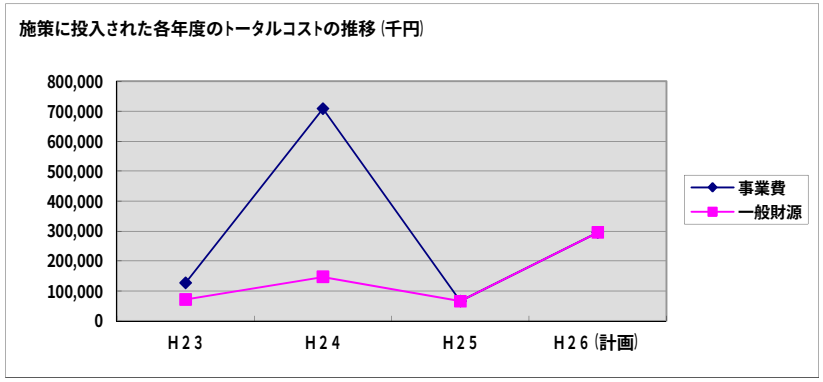
施策の目的	公民館の運営や各種講座の開催、図書館の整備と運営など生涯学習を推進するための体制を整備し、地域が一体となって生涯学習を推進できる仕組みづくりを進める。

施策担当部・課	教育委員会 文化学習課	
関係課		

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H23		H24		H25		H26（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	127,278	71,588	708,364	146,864	66,331	65,771	295,041	295,041
市民一人当たり【円】	4,161	2,341	23,426	4,857	2,221	2,202	9,992	9,992

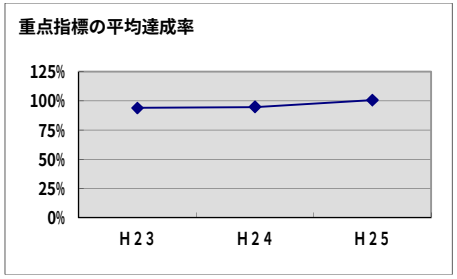
※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）



■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H23	H24	H25
平均達成率	94.0%	94.8%	100.6%

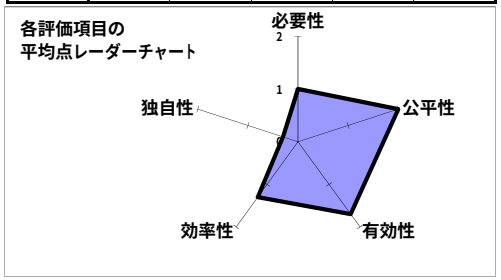
※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）



■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.0 /2	2.0 /2	1.7 /2	1.3 /2	0.3 /2



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	1	2		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数	1	2		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

公民館での各種講座や市民大学講座の受講者の多くが中・高年者であることから、若年層の方に受講してもらえるよう、講座の内容や講師等の選定について市民ニーズの把握と広報等による積極的な情報発信に努める。施設については、老朽化の著しい中央・湯のまち・本荘公民館については、現在改修・改築工事を施工している。また、他館においても修繕を行うなど利用者の利便性を向上させていく。
金津図書館が金津本陣KOSSA1階に移転したことにより、来館者（特に新規の利用者）が大幅に増加した。今後も更に、利用者のニーズに合わせた資料の充実、企画展や読み聞かせ講座の開催、レファレンス、学校等への支援に努めたい。

■行政評価委員会意見

施策や構成事務事業の指標はおおむね順調に推移している。特に、図書館の来館者数については、金津図書館において大幅な増となっていて評価できるものである。今後も対象者のニーズ把握を行いながらなお一層の改善に努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

公民館講座や教室について、受講者数が順調に推移していることは評価できるが、若年層受講者の拡大があまり進んでいないように見受けられる。公民館が若者の集いの場となっていない現状の分析と市民ニーズの把握を行い、運営面の見直しに努められたい。
また、図書館来館者数が伸びについても一過性なものとならないように、開館時間の延長など、市民ニーズの把握に努めながら運営体制のさらなる充実に努められたい。

■施策の指標・目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	公民館講座受講者数	人	48,906	50,133	50,155			46,000
②	生涯を通じた文化活動や学習の機会が充実していると考える市民の割合	%	34.5	36.7	33.8			40.0
③	図書館来館者数	人	44,709	41,752	54,214			50,000
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源 【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H23		H24		H25		H26（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H23	H24	H25	最終	方向									
1	生涯学習推進体制・地区推進体制の整備	14,923	6,633	6,455	6,455	11,547	10,987	213,143	213,143	生涯を通じた文化活動や学習の機会が充実していると考える市民の割合	%	実績	34.5	36.7	33.8	40.0	↑	1	2	1	2	1	A	現状維持	87	文化学習課
												達成	86.3%	91.8%	84.5%											
2	公民館講座、市民大学講座の開催	18,900	18,900	19,885	19,885	16,126	16,126	18,497	18,497	公民館講座受講延べ人数	人	実績	48,906	50,133	50,155	46,000	↑	1	2	2	1	0	B	現状維持	88	文化学習課
												達成	106.3%	109.0%	109.0%											
3	図書館の整備と運営	93,455	46,055	682,024	120,524	38,658	38,658	63,401	63,401	来館者数（金津・芦原図書館）	人	実績	44,709	41,752	54,214	50,000	↑	1	2	2	1	0	B	拡大	89	文化学習課
												達成	89.4%	83.5%	108.4%											
4												実績														
												達成														
5												実績														
												達成														
6												実績														
												達成														
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２６年度　施策評価シート（平成２５年度実績）

施策番号	15

施策区分	ゆう区分	湧【ひとづくり、文化】
	基本施策	生涯スポーツの推進
事務事業数		5

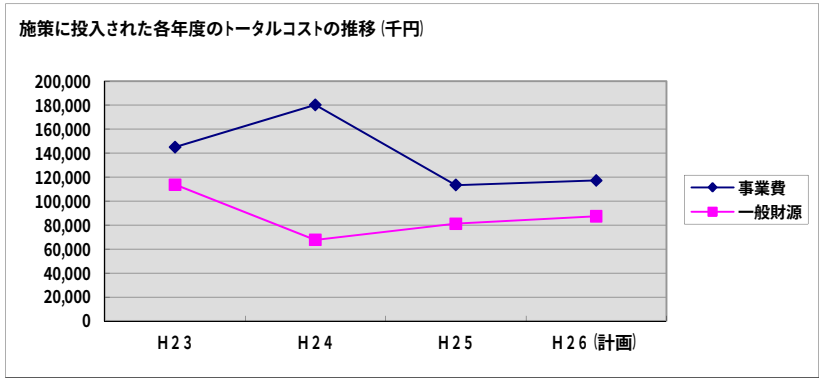
施策の目的	スポーツ施設の充実や指導者の育成を進めるとともに、あわらトリムクラブや地区体育協会、競技団体などと連携しながら生涯にわたりスポーツが楽しむことができる仕組みづくりを進める。

施策担当部・課	教育委員会 スポーツ課	
関係課		

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H23		H24		H25		H26（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	144,873	113,633	180,279	67,574	113,315	81,097	117,213	87,297
市民一人当たり【円】	4,737	3,715	5,962	2,235	3,794	2,715	3,969	2,956

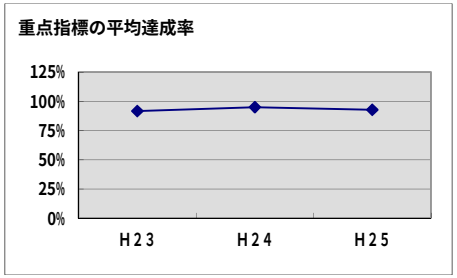
※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）



■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H23	H24	H25
平均達成率	91.7%	95.0%	92.9%

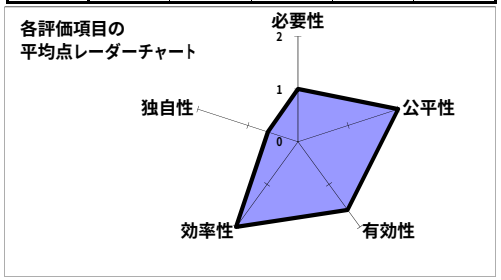
※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）



■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.0 /2	2.0 /2	1.6 /2	2.0 /2	0.6 /2



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	4	1		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数	1	4		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

平成30年に開催される福井国体に向けて、各体育施設の計画的な改修を進めていく。
また、福井国体の開催決定を機に「1市民1スポーツ」を目指し、市民一人ひとりが日常生活の中でスポーツを取り入れ、それぞれの体力や年齢に応じて、いつでも、どこでも、だれでもスポーツを気軽に楽しめる環境づくりを推進する。
総合型地域スポーツクラブ「あわらトリムクラブ」は、平成26年度でtoto助成金が打ち切られるため、クラブの法人化を目指し準備を進めている。今後、行政支援の見直しが必要である。

■行政評価委員会意見

重点指標の一つである市民スポーツ大会参加人数に減少が見られる。生涯スポーツの推進による市民の体力向上は、健康増進による医療費の抑制、さらには市の元気と活力まで深く関わるものであることから、指標の改善に努められたい。
また、あわらトリムクラブへのtoto助成金が平成26年度をもって打ち切られるとのことであるが、事業を衰退させることなく、会員数の増加や魅力ある事業展開など、自主財源の確保による安定的な運営に向けた指導・支援に努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

2巡目福井国体に向けた取組みとして、カヌースプリント競技における小中学生など若年層への参加拡大の働きかけを行っている点は評価できる。あわら市が開催競技地であるバレーボールやゴルフ、またその他のスポーツについても国体を機として広く市民に普及するような働きかけに一層努められたい。

■施策の指標・目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	手軽にスポーツに親しめる環境が整っていると考える市民の割合	%	45.5	47.6	42.7			50.0
②								
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源 【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H23		H24		H25		H26（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H23	H24	H25	最終	方向									
1	スポーツ団体の育成・支援	11,224	10,224	10,857	9,857	11,051	10,051	11,044	10,044	あわらトリムクラブ会員数	人	実績	420	434	467	450	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	90	スポーツ課
												達成	93.3%	96.4%	103.8%											
2	体育協会との連携・支援	19,891	17,812	20,349	18,117	22,598	20,298	19,723	19,723	市民スポーツ大会参加人数	人	実績	763	818	654	820	↑	1	2	2	2	2	A	現状維持	91	スポーツ課
												達成	93.0%	99.8%	79.8%											
3	指導者の育成	5,592	5,592	2,934	2,934	5,209	5,209	5,339	5,339	スポーツ少年団認定指導員有資格者割合	%	実績	68.0	71.9	76.3	80.0	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	92	スポーツ課
												達成	85.0%	89.9%	95.4%											
4	施設の充実と管理運営	98,491	70,330	136,817	27,344	66,664	37,746	72,336	43,420	手軽にスポーツに親しめる環境が整っていると考える市民の割合	%	実績	45.5	47.5	42.7	50.0	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	93	スポーツ課
												達成	91.0%	95.0%	85.3%											
5	カヌーの普及	9,675	9,675	9,322	9,322	7,793	7,793	8,771	8,771	あわらカップカヌーポロ大会市民参加チーム	チーム	実績	48	47	50	50	↑	1	2	1	2	1	A	拡大	94	スポーツ課
												達成	96.0%	94.0%	100.0%											
6												実績														
												達成														
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源【単位：千円】 H23 事業費	H23 一般財源	H24 事業費	H24 一般財源	H25 事業費	H25 一般財源	H26（計画） 事業費	H26（計画） 一般財源	重点指標の推移 指標名	単位		H23	H24	H25	最終	方向	一次評価 必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針	事業No	所管課
1	文化財保護計画の策定と推進	1,112	1,112	483	483	0	0	0	0	指定（登録）文化財件数	件	実績	58	61	62	65	↑	1	1	1	2	0	B	現状維持	95	文化学習課
												達成	89.2%	93.8%	95.4%											
2	文化財・埋蔵文化財の調査	11,743	10,243	9,116	9,116	3,510	3,510	4,152	4,152	埋蔵文化財発掘調査件数	箇所	実績	21	22	22	35	↑	2	2	1	2	0	A	現状維持	96	文化学習課
												達成	60.0%	62.9%	62.9%											
3	自然・歴史資源の保存と活用	6,830	6,830	6,824	6,824	10,631	10,631	8,947	8,947	指定（登録）文化財件数	件	実績	47	45	45	65	↑	2	2	1	2	0	A	現状維持	97	文化学習課
												達成	72.3%	69.2%	69.2%											
4	埋蔵文化財センターの管理運営	4,569	4,569	1,942	1,942	20,080	20,080	17,166	17,166	分類（整理済）点数	点	実績	100	150	150	300	↑	1	2	1	2	1	A	現状維持	98	文化学習課
												達成	33.3%	50.0%	50.0%											
5	文化振興事業の開催	16,282	16,282	16,029	16,029	15,728	15,728	15,861	15,861	観月の夕べ来場者数	人	実績	25,000	8,400	27,000	30,000	↑	1	2	1	2	1	A	現状維持	99	文化学習課
												達成	83.3%	28.0%	90.0%											
6	文化活動団体の育成・支援	2,733	2,733	4,077	4,077	4,081	4,081	4,081	4,081	文化協議会加入者数	人	実績	845	780	841	850	↑	1	1	1	2	0	B	現状維持	100	文化学習課
												達成	99.4%	91.8%	98.9%											
7	伝統文化の継承と情報発信	4,737	4,737	6,179	6,179	4,619	4,619	2,115	2,115	伝統芸能発表会等開催団体数	団体	実績	6	5	4	10	↑	1	1	1	2	0	B	現状維持	101	文化学習課
												達成	60.0%	50.0%	40.0%											
8	金津創作の森の管理運営	126,221	126,221	130,373	130,373	131,852	131,852	138,186	138,186	施設利用者数	人	実績	152,629	137,654	229,014	150,000	↑	1	1	2	1	1	B	現状維持	102	文化学習課
												達成	101.8%	91.8%	152.7%											
9	芸術・創作活動の支援	798	798	814	814	815	815	815	815	友の会会員数	人	実績	206	266	279	300	↑	1	2	1	2	1	A	現状維持	103	文化学習課
												達成	68.7%	88.7%	93.0%											
10	地域資源との連携	1,549	1,549	1,714	1,714	1,715	1,715	1,715	1,715	各種観光団体・施設等との連携事業数	件	実績	55	56	58	100	↑	1	1	1	1	1	B	現状維持	104	文化学習課
												達成	55.0%	56.0%	58.0%											
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２６年度　施策評価シート（平成２５年度実績）

施策番号	17

施策区分	ゆう区分	結【生活基盤、情報、防災】
	基本施策	土地利用の適正化
事務事業数		3

施策の目的	土地の用途に応じた計画的な土地利用を推進し、少子高齢化に対応した住環境づくりや商業の活性化、歴史や文化を生かしたまちづくりを進める。

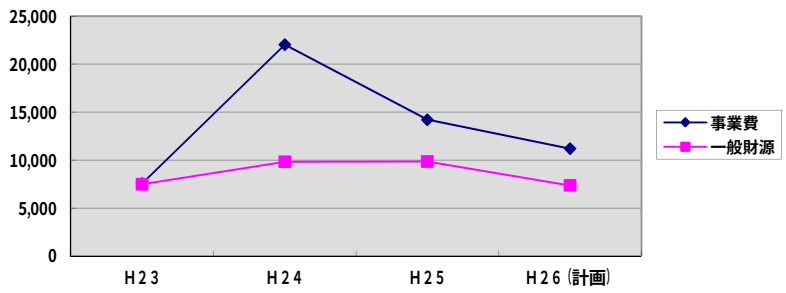
施策担当部・課	土木部 建設課	
関係課	農林水産課	

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H23		H24		H25		H26（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	7,548	7,466	22,028	9,812	14,214	9,857	11,181	7,356
市民一人当たり【円】	247	244	728	324	476	330	379	249

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

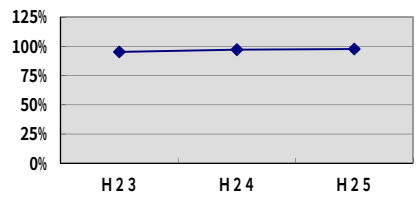


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H23	H24	H25
平均達成率	95.2%	97.1%	97.8%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

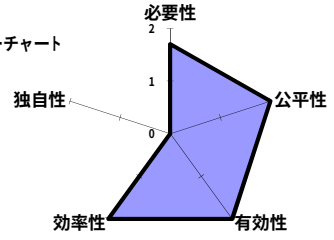


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.7 /2	2.0 /2	2.0 /2	2.0 /2	0.0 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	3			

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数		3		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

人口が減少することで空き建物や空き地の増加が進み、地域では店舗などが減少する恐れがあり、人口減少に伴い活力が低下し地域コミュニティの喪失につながる。
都市計画マスタープランに基づき、環境・社会（コミュニティ）的に持続可能な都市づくりを行う。
また、必要な都市施設の整備を進めながら適切な土地利用の規制・誘導により安心して住み続けられる生活環境の整備を進める。

■行政評価委員会意見

来年度には都市計画マスタープランを見直す予定とのことであるが、策定に当たってはコンパクトシティに対する考え方や取り組みなどを明らかにしながら、用途地域の見直しへとつなげていくべきである。
なお、重点指標に、区画整理事業の進捗率や農用地面積を採用しているが、客観的な評価の指標としては必ずしも適当でないと考えられる。再度検討されたい。

■行政改革等推進委員会意見

土地利用の適正化については、少子高齢化の観点で進めるべきところと、規制の観点で抑制すべきところがあるが、本施策に掲げる構成事務事業に偏りがあるように思われるため再度見直しを検討すべきである。
また、今後の人口動態、都市の拡大状況等を勘案し、適切な土地利用の誘導に努められたい。

■施策の指標・目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①								
②								
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源 【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H23		H24		H25		H26（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H23	H24	H25	最終	方向									
1	計画的な土地利用の推進	2,618	2,618	2,029	2,029	3,008	3,008	2,361	2,361	区画整理事業の進捗率	%	実績	45.3	45.3	45.3	46.5	↑	2	2	2	2	0	A	現状維持	105	建設課
												達成	97.4%	97.4%	97.4%											
2	農業振興地域の見直し	1,112	1,112	1,070	1,070	1,431	1,431	1,073	1,073	農用地面積	ha	実績	3,543	3,542	3,543	3,543	↑	2	2	2	2	0	A	現状維持	106	農林水産課
												達成	100.0%	100.0%	100.0%											
3	地籍調査の推進	3,818	3,736	18,929	6,713	9,775	5,418	7,747	3,922	地籍調査実施済面積	Km²	実績	4.7	5.0	5.1	5.3	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	107	農林水産課
												達成	88.1%	93.8%	96.0%											
4												実績														
												達成														
5												実績														
												達成														
6												実績														
												達成														
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２６年度　施策評価シート（平成２５年度実績）

施策番号	18

施策区分	ゆう区分	結【生活基盤、情報、防災】
	基本施策	道路交通網の整備
事務事業数		6

施策の目的	国道や県道、市道などの種別又は特性に応じた道路の整備を進めながら、快適で機能的な交通ネットワークの構築を推進する。

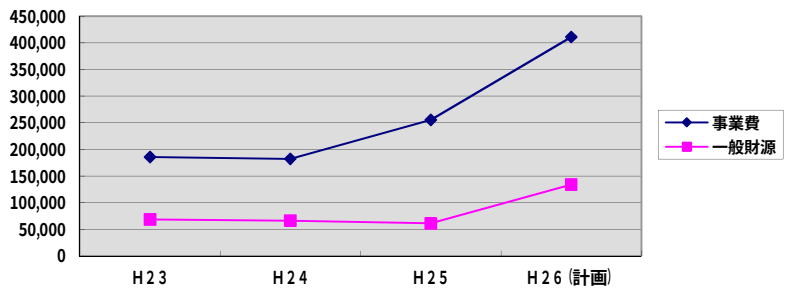
施策担当部・課	土木部 建設課	
関係課		

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H23		H24		H25		H26（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	185,544	68,489	182,155	66,322	255,082	61,074	410,898	134,047
市民一人当たり【円】	6,066	2,239	6,024	2,193	8,540	2,045	13,915	4,540

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

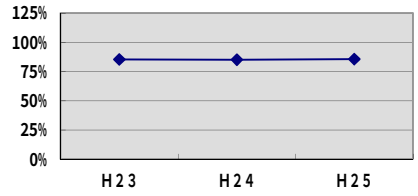


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H23	H24	H25
平均達成率	85.3%	85.0%	85.5%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

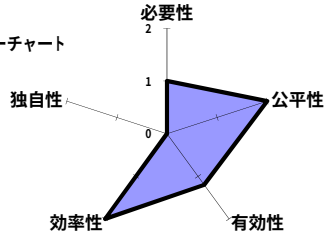


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.0 /2	2.0 /2	1.2 /2	2.0 /2	0.0 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	1	5		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数		6		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

公共事業が縮小されるなか、北陸新幹線の開業、福井国体の開催を見据え、JR芦原温泉駅周辺の道路整備や国道8号バイパス関連への事業集中、また都市計画道路については重要度の低い道路は計画を廃止するなどして、選択と集中により整備を進めていく。
また、橋梁の維持には多額の事業費が必要となることから、橋梁長寿命化修繕計画に基づき計画的な修繕を行う。

■行政評価委員会意見

道路や橋梁といったインフラの老朽化に対する対策は今後重要となってくるが、それには多額の事業費を要することから、人口減少への対応や新規道路新設の見直しなどを行いながら、長期視点に立って計画的に取り組むよう努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

優先順位をつけて事業を進めるという点は必要であるが、国、県や他県の市町との連携についてあまりフォーカスされていないように見受けられる。この点を視野に入れ、今後の事業を進められたい。

■施策の指標・目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	道路が効率的・効果的に整備されていると考えている市民の割合	%	45.1	43.0	44.5			50.0
②	都市計画道路の整備率	%	54.9	56.5	56.5			59.0
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源 【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H23		H24		H25		H26（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H23	H24	H25	最終	方向									
1	国道の整備促進	242	242	1,447	1,447	1,471	1,471	1,471	1,471	国道8号の進捗率	%	実績	20.0	20.0	20.0	60.0	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	108	建設課
												達成	33.3%	33.3%	33.3%											
2	県道の整備促進	222	222	143	143	787	787	215	215	県管理道路の改良率	%	実績	93.0	93.0	93.1	95.0	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	109	建設課
												達成	97.9%	97.9%	98.0%											
3	市道･橋りょうの改良･整備	168,652	63,297	167,180	59,347	248,901	54,893	398,351	121,500	市道の改良率	%	実績	87.8	87.8	87.8	90.0	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	110	建設課
												達成	97.6%	97.6%	97.6%											
4	道路計画の策定	371	371	357	357	72	72	358	358	道路が効率的･効果的に整備されていると考えている市民の割合	%	実績	45.1	43.0	44.5	50.0	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	111	建設課
												達成	90.2%	86.0%	89.0%											
5	雪に強い道づくり	2,574	2,574	13,028	5,028	3,851	3,851	10,503	10,503	消雪設備の整備済延長	m	実績	8,463	8,700	8,700	8,900	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	112	建設課
												達成	95.1%	97.8%	97.8%											
6	歩道の整備	13,483	1,783	0	0	0	0	0	0	歩道整備延長	m	実績	30,217	30,217	30,217	31,000	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	113	建設課
												達成	97.5%	97.5%	97.5%											
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２６年度　施策評価シート（平成２５年度実績）

施策番号	19

施策区分	ゆう区分	結【生活基盤、情報、防災】
	基本施策	新幹線開業に向けた周辺整備
事務事業数		3

施策の目的	着工が認可された北陸新幹線金沢－敦賀間の事業促進に努めるとともに、平成26年度の金沢開業に向けた駅周辺整備など、ハード･ソフト両面における取り組みを進める。また、並行在来線の取り扱いについても、市の財政負担が過大とならない運営方法等を検討する。

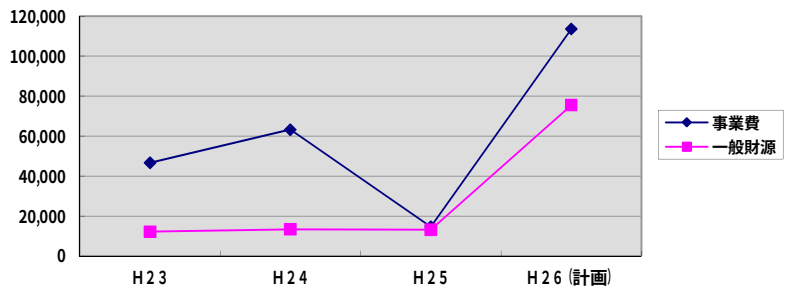
施策担当部･課	土木部 建設課	
関係課	市民生活課	

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H23		H24		H25		H26（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	46,643	12,143	63,243	13,343	14,576	13,125	113,615	75,487
市民一人当たり【円】	1,525	397	2,092	441	488	439	3,848	2,556

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

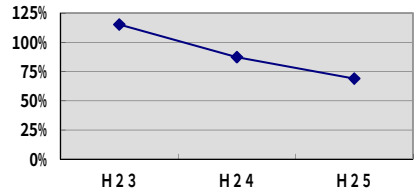


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H23	H24	H25
平均達成率	115.4%	87.4%	68.9%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

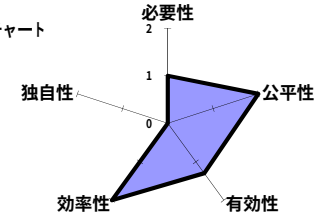


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.0 /2	2.0 /2	1.3 /2	2.0 /2	0.0 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	1	2		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休･廃止
事業数	3			

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

駅周辺整備には長い期間と多額の事業費がかかる。特に、土地買収については代替地を求める傾向があり、買収は難航している。
新幹線のインパクトだけでは事業実施が難しいため、ハード･ソフト両面における事業の推進に伴い市民との協働による持続的な運営を図る。
効率的に事業運営を図るには、関係機関と連携しながら新幹線事業と併せて駅周辺のまちづくりを進めていく。

■行政評価委員会意見

JR芦原温泉駅や駅周辺はあわら市の顔であり、駅を利用する観光客にとっては、最初に市のイメージを決定付ける重要なファクターでもある。来年3月14日の北陸新幹線金沢開業、その後の県内延伸、そしてその前倒しも見据えながら、スピード感を持って戦略的な事業推進に努められたい。
また、新幹線開業に伴って発生する並行在来線に対する市の財政負担も大きいものと予想されるため、県、他市町と協力し、財政当局との連携を図りながらこれら新幹線関連事業の推進に努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

施策の目的や現状、課題及び今後の方針に「ハード･ソフト両面」という記載があるが、本施策の内容はハード面の施策のみで構成されている。ソフト面が観光の振興等の施策で記載されているので、明確に分離すべきである。

■施策の指標･目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①								
②								
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源 【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H23		H24		H25		H26（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H23	H24	H25	最終	方向									
1	北陸新幹線開業に向けた取り組み	6,194	6,194	6,677	6,677	8,801	8,801	12,500	12,500	要望回数	回	実績	8	5	5	5	↑	1	2	2	2	0	A	拡大	114	建設課
												達成	160.0%	100.0%	100.0%											
2	並行在来線への対応	0	0	71	71	72	72	72	72	協議会開催回数	回	実績			2	2	↑	1	2	1	2	0	B	拡大	115	市民生活課
												達成			100.0%											
3	芦原温泉駅周辺の整備	40,449	5,949	56,495	6,595	5,703	4,252	101,043	62,915	事業進捗率	%	実績	10.6	11.2	1.0	15.0	↑	1	2	1	2	0	B	拡大	116	建設課
												達成	70.7%	74.7%	6.7%											
4												実績														
												達成														
5												実績														
												達成														
6												実績														
												達成														
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２６年度　施策評価シート（平成２５年度実績）

施策番号	20

施策区分	ゆう区分	結［生活基盤、情報、防災］
	基本施策	機能的なまちの整備と景観への配慮
事務事業数		12

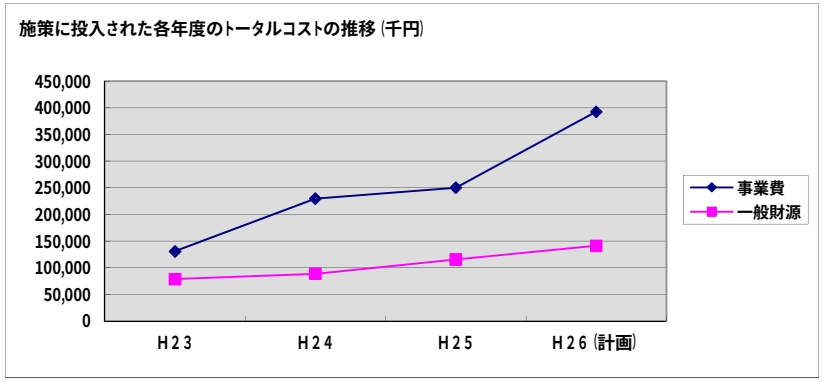
施策の目的	公園や住環境など、機能的な都市環境の整備と維持に努めるとともに、景観に配慮したまちづくりを進める。また、デマンドタクシーの運行、公共交通機関の運行支援を通して、総合的な交通体系の構築に努める。

施策担当部・課	土木部 建設課	
関係課	市民生活課	

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H23		H24		H25		H26（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	130,734	78,475	229,401	88,589	250,099	115,216	392,860	140,940
市民一人当たり【円】	4,274	2,566	7,587	2,930	8,373	3,857	13,304	4,773

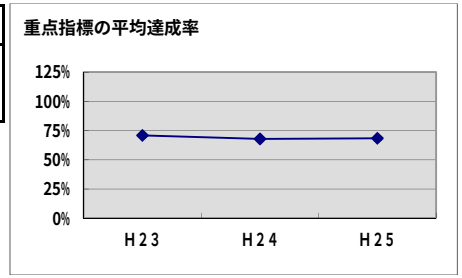
※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）



■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H23	H24	H25
平均達成率	70.8%	67.8%	68.3%

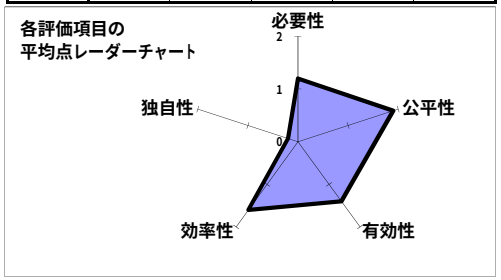
※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）



■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.2 /2	1.9 /2	1.4 /2	1.6 /2	0.2 /2



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	4	8		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数	1	10	1	

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

魅力的な住環境の整備を進めるため、景観に配慮したまちづくりを進めるとともに、高齢化に対応した公共交通機関の運行支援を行う。デマンド交通については、平成24年度運行開始後、登録者数や利用者数が増加しており、今後、利用者の状況や停留所毎の利用率等の分析により状況把握をし、住民の需要に合致した公共交通体系の構築を図る。

■行政評価委員会意見

景観の保護や創出といった景観への取り組みに対する市民の意識は年々高まってきているとのことであるが、引き続き景観づくりに向けた意識啓発と合意形成に努められたい。
また、乗り合いタクシー事業は、事業の評価を適正に行いながら、費用対効果、市民ニーズの把握等、総合的に勘案しながら改良に努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

例年、景観に配慮したまち並み整備が行われていると考える市民の割合が低いことから、まち並みの魅力を向上させる新たな取組みも必要である。経費面も十分考慮した上で、今後の具体的な事業の検討に努められたい。

■施策の指標・目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	公共交通機関が効果的に運行されていると考える市民の割合	%	23.4	23.1	23.8			25.0
②	景観に配慮したまち並み整備が行われていると考える市民の割合	%	16.9	17.5	17.0			20.0
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源 【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H23		H24		H25		H26（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H23	H24	H25	最終	方向									
1	都市公園･緑地の整備･管理	13,234	13,234	29,138	25,638	25,799	22,299	134,346	26,827	管理団体による維持管理作業回数	回	実績	18	18	18	18	↑	1	2	2	1	0	B	現状維持	117	建設課
												達成	100.0%	100.0%	100.0%											
2	河川緑地の管理	4,844	3,597	4,932	3,591	6,068	4,818	4,830	3,580	地域の団体による草刈の回数	回	実績	11	11	11	12	↑	1	2	1	1	0	B	現状維持	118	建設課
												達成	91.7%	91.7%	91.7%											
3	市営住宅の適正な管理	41,896	-1,397	121,664	3,447	131,983	8,445	165,220	22,969	長寿命化整備率	%	実績	8.8	25.0	41.2	72.0	↑	2	1	2	1	0	B	縮小	119	建設課
												達成	12.3%	34.7%	57.2%											
4	住宅耐震化の促進	2,650	2,350	5,627	4,427	3,559	2,659	3,871	2,971	木造住宅耐震診断実施件数	件	実績	12	10	5	10	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	120	建設課
												達成	120.0%	100.0%	50.0%											
5	省エネルギー住宅の普及促進	2,417	2,417	3,077	3,077	3,895	3,895	3,895	3,895	太陽光発電システム補助件数（累計）	件	実績	112	163	204	280	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	121	市民生活課
												達成	40.0%	58.2%	72.9%											
6	市営駐車場の管理運営	7,419	0	6,554	0	5,696	1	5,696	5,696	駐車場利用台数	台	実績	26,969	31,250	35,774	30,000	↑	1	2	2	1	0	B	現状維持	122	市民生活課
												達成	89.9%	104.2%	119.2%											
7	放置自転車対策	222	222	1,975	1,975	3,681	3,681	3,681	3,681	放置自転車撤去台数	台	実績	14	103	34	50	→	1	2	1	1	0	B	現状維持	123	市民生活課
												達成	-	-	-											
8	景観計画の推進	1,681	1,681	1,217	1,217	1,728	1,728	1,770	1,770	景観に配慮したまち並み整備が行われていると考える市民の割合	%	実績	16.9	17.5	17.0	20.0	↑	1	2	1	2	1	A	現状維持	124	建設課
												達成	84.5%	87.5%	85.0%											
9	美しい景観づくりのための規制と誘導	4,079	4,079	2,783	2,783	3,720	3,720	2,719	2,719	景観計画区域の指定地区	地区	実績		0	0	2	↑	2	2	1	2	0	A	現状維持	125	建設課
												達成		0.0%	0.0%											
10	市民による景観活動の推進	1,186	1,186	2,140	2,140	1,717	1,717	2,862	2,862	景観まちづくり協議会設置数	組織	実績	0	0	0	2	↑	1	2	2	2	1	A	現状維持	126	建設課
												達成	0.0%	0.0%	0.0%											
11	デマンド方式による公共交通の運行	18,300	18,300	14,153	4,153	27,987	27,987	29,704	29,704	乗合タクシー一日当たり利用者数	人	実績		73	86	100	↑	1	2	1	2	0	B	拡大	127	市民生活課
												達成		72.7%	86.0%											
12	公共交通の利用促進と運行支援	32,806	32,806	36,141	36,141	34,266	34,266	34,266	34,266	えち鉄湯のまち駅乗降客数	人	実績	206,123	201,370	186,412	209,000	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	128	市民生活課
												達成	98.6%	96.3%	89.2%											
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２６年度　施策評価シート（平成２５年度実績）

施策番号	21

施策区分	ゆう区分	結【生活基盤、情報、防災】
	基本施策	上水道事業の運営
事務事業数		3

施策の目的	水源地や配水池、給水施設の適正な維持管理に努め、安全でおいしい水の供給と事業の安定経営に努める。

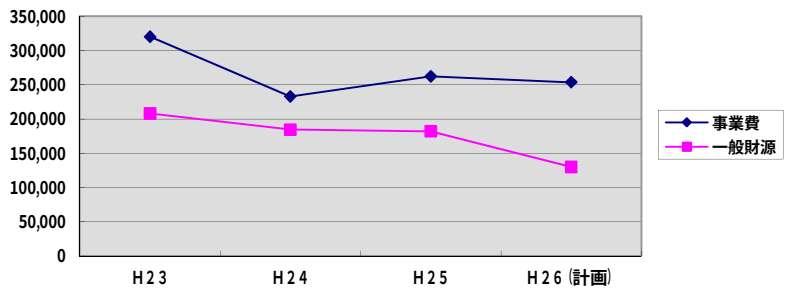
施策担当部・課	土木部 上下水道課	
関係課		

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H23		H24		H25		H26（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	319,892	207,982	232,940	184,397	262,213	181,952	253,458	130,066
市民一人当たり【円】	10,459	6,800	7,704	6,098	8,779	6,092	8,583	4,405

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

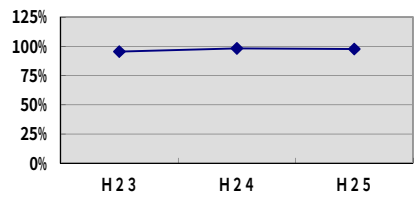


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H23	H24	H25
平均達成率	95.5%	98.1%	97.6%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

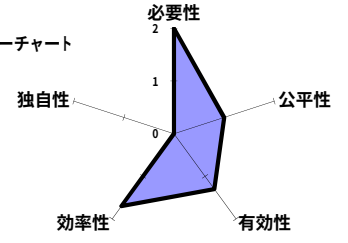


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	2.0 /2	1.0 /2	1.3 /2	1.7 /2	0.0 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数		3		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数		3		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

現在、給水のほとんどを県水道事業からの受水により賄っており、緊急時のバックアップとして水道井戸を保有している。この井戸について、水源の水質調査を行い水質を監視して、緊急時に備えている。
また、安定した飲料水の供給を行うために、経年管の布設替や配水池の耐震化など老朽施設の更新を行う必要もあり、国庫補助等を活用しながら計画的に進めていく。

■行政評価委員会意見

上水道は、安全な水道水が安定的に供給されて当然の社会基盤である。今後も安定的な事業運営のために、老朽化に対する対策を行いつつも、経営状況を勘案しながら計画的な事業推進に努められたい。
また、福井県から求められている県営の用水供給事業の移管については、事業費や維持管理費の大幅な増加も予想されることから、慎重に対応されたい。

■行政改革等推進委員会意見

行政評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■施策の指標・目標

	指　　標　　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	安全でおいしい水が供給されていると考える市民の割合	%	72.7	77.5	74.6			80.0
②								
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源 【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H23		H24		H25		H26（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H23	H24	H25	最終	方向									
1	水道施設の整備・管理	220,088	108,178	116,163	67,620	154,188	73,927	171,502	48,110	有収率	%	実績	87.7	88.1	90.0	90.0	↑	2	1	1	2	0	B	現状維持	129	上下水道課
												達成	97.5%	97.9%	100.0%											
2	安全で安定した水の供給	60,755	60,755	84,886	84,886	74,836	74,836	43,765	43,765	安全でおいしい水が供給されていると考える市民の割合	%	実績	72.7	77.5	74.6	80.0	↑	2	1	1	2	0	B	現状維持	130	上下水道課
												達成	90.9%	96.9%	93.3%											
3	水道料金の適正な徴収	39,049	39,049	31,891	31,891	33,189	33,189	38,191	38,191	収納率（現年度）	%	実績	97.6	99.1	99.0	99.5	↑	2	1	2	1	0	B	現状維持	131	上下水道課
												達成	98.1%	99.6%	99.5%											
4												実績														
												達成														
5												実績														
												達成														
6												実績														
												達成														
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２６年度　施策評価シート（平成２５年度実績）

施策番号	22

施策区分	ゆう区分	結【生活基盤、情報、防災】
	基本施策	下水道事業の運営
事務事業数		5

施策の目的	計画的な公共下水道事業の推進と処理施設の維持管理を図るとともに、受益者負担金や使用料の適正徴収による安定的な事業運営に努める。

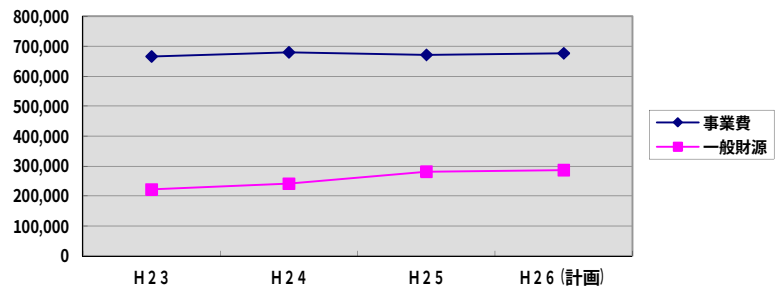
施策担当部・課	土木部 上下水道課	
関係課		

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H23		H24		H25		H26（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	665,419	221,819	679,832	241,228	671,072	281,072	676,027	286,027
市民一人当たり【円】	21,756	7,252	22,483	7,978	22,467	9,410	22,894	9,686

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

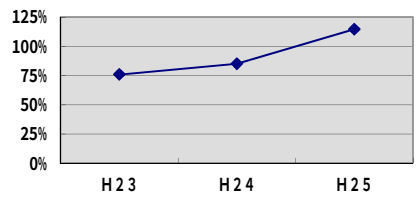


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H23	H24	H25
平均達成率	75.8%	85.1%	114.6%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

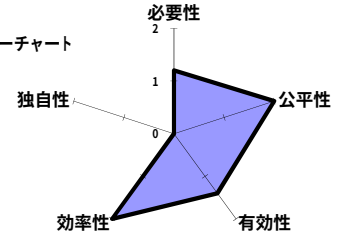


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.2 /2	2.0 /2	1.4 /2	2.0 /2	0.0 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	3	2		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数		5		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

平成26年3月末の公共下水道事業整備率は79.7%、水洗化率は89.9%であり、未整備地区の早期整備と併せて下水道接続の向上を図る。
下水道整備には、財源的課題を見極めながら計画的に事業を推進する。
農業集落排水事業については、現在処理区2地区があるが、これを公共下水道事業計画変更認可に併せて平成29年度目標に取り込み統合し、管理経費の軽減を図る。
下水道使用料の収納について、未納者に対して徴収強化を図り、法令等に基づき適正に対処していきたい。

■行政評価委員会意見

公平性と安定的な事業運営のために、これまで以上に接続率の向上に努めるとともに、計画区域外地区への浄化槽設置の助成を推進されたい。
また、安定的な事業運営のために、老朽化に対する対策を行いつつも、経営状況を勘案しながら料金改定等も視野に入れ、計画的な事業推進と安定経営に努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

行政評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■施策の指標・目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	計画区域内公共下水道接続率	%	89.0	90.0	90.2			95.0
②	下水道使用料収納率	%	95.1	97.8	97.6			96.0
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源 【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H23		H24		H25		H26（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H23	H24	H25	最終	方向									
1	公共下水道の整備と運営	509,260	65,660	511,897	73,997	484,952	94,952	483,592	93,592	下水道接続率	%	実績	89.0	90.0	90.2	95.0	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	132	上下水道課
												達成	93.7%	94.7%	94.9%											
2	農業集落排水事業施設の維持管理	46,528	46,528	42,476	42,476	44,292	44,292	44,292	44,292	収納率	%	実績	99.2	99.6	99.8	100.0	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	133	上下水道課
												達成	99.2%	99.6%	99.8%											
3	浸水対策下水道の整備	9,831	9,831	11,423	11,423	54,576	54,576	54,146	54,146	雨水渠年間布設延長	m	実績	90	99	180	100	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	134	上下水道課
												達成	90.0%	99.0%	179.6%											
4	下水道事業受益者負担金等の適正な徴収	99,355	99,355	113,018	113,018	85,796	85,796	92,684	92,684	収納率（現年度）	%	実績	95.1	97.8	97.6	99.0	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	135	上下水道課
												達成	96.1%	98.8%	98.6%											
5	浄化槽設置の推進	445	445	1,018	314	1,456	1,456	1,313	1,313	合併処理浄化槽設置事業補助金利用件数	件	実績	0	1	3	3	↑	2	2	1	2	0	A	現状維持	136	上下水道課
												達成	0.0%	33.3%	100.0%											
6												実績														
												達成														
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２６年度　施策評価シート（平成２５年度実績）

施策番号	23

施策区分	ゆう区分	結［生活基盤、情報、防災］
	基本施策	地域防災の強化
事務事業数		11

施策の目的	地域防災計画の見直しと津波ハザードマップの作成を行い、これらに基づき組織、体制、設備の充実を図るとともに、自主防災組織の設立促進や意識の啓発を通して、災害に強いまちづくりを進める。

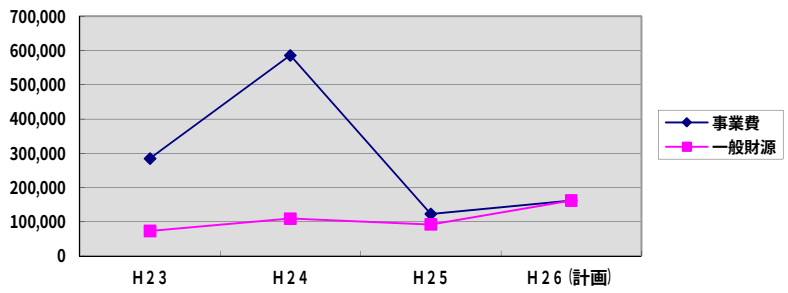
施策担当部・課	総務部 総務課	
関係課		

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H23		H24		H25		H26（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	284,637	72,837	585,813	109,113	122,628	91,834	161,553	161,553
市民一人当たり【円】	9,306	2,381	19,373	3,608	4,106	3,075	5,471	5,471

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

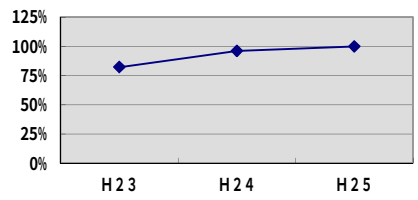


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H23	H24	H25
平均達成率	82.1%	96.1%	99.9%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

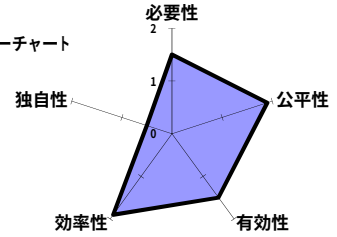


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.5 /2	1.9 /2	1.5 /2	1.9 /2	0.5 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	9	2		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数	2	9		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

防災ガイドブックの全戸配布及び、ホームページやfacebook等による啓発を行うことで、市民の防災意識の向上を図っている。さらに、平成25年度には、防災行政無線の放送内容の確認ができるよう災害情報テレフォンサービスの運用を開始し、災害等の緊急情報の伝達手段の強化を図っている。

また、災害発生時の初期対応に重要となる自主防災組織の設立を引き続き促進し、全集落での組織設置を目指し、災害に強いまちづくりを進める。

■行政評価委員会意見

各指標はおおむね順調に推移していることが認められる。ただ、実際に災害が発生した場合にこれらの成果が生きてくるものであり、災害時における住民主体の初動体制整備のため、引き続き自主防災組織の設立を推進し、実際の災害時にどういった行動を行うのかを視野に入れた訓練に努められたい。

また、要援護者が増えていることが予想されるにも関わらず、台帳への登録が減少している。台帳への登録への理解を深めるために、制度の広報等を積極的に行うよう努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

行政評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■施策の指標・目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	自主防災組織の設立数（131区中）	区	67	79	86			100
②	避難拠点や自主防災組織が整備され災害に強いまちだと考える市民の割合	%	25.7	33.7	33.0			30.0
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源 【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H23		H24		H25		H26（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H23	H24	H25	最終	方向									
1	地域防災計画の見直し	1,483	1,483	8,133	8,133	2,645	2,645	9,446	9,446	避難拠点や自主防災組織が整備され災害に強いまちだと考える市民の割合	%	実績	25.7	33.7	33.0	30.0	↑	2	2	2	2	1	A	現状維持	137	総務課
												達成	85.7%	112.3%	110.1%											
2	自主防災組織の設立の促進と支援	3,275	3,275	2,786	2,786	3,000	3,000	3,521	3,521	自主防災組織数	区	実績	67	79	86	100	↑	1	1	2	2	1	A	現状維持	138	総務課
												達成	67.0%	79.0%	86.0%											
3	災害時の要援護者支援の推進	74	74	143	143	143	143	143	143	要援護者台帳登録者	人	実績	1,042	931	902	1,100	↑	2	2	1	2	0	A	現状維持	139	総務課
												達成	94.7%	84.6%	82.0%											
4	危機管理体制の充実	74	74	71	71	143	143	72	72	避難拠点や自主防災組織が整備され災害に強いまちだと考える市民の割合	%	実績	25.7	33.7	33.0	30.0	↑	2	2	1	2	0	A	現状維持	140	総務課
												達成	85.7%	112.3%	110.0%											
5	消防施設･設備の充実	156,189	12,289	521,494	44,794	29,711	29,711	7,528	7,528	避難拠点や自主防災組織が整備され災害に強いまちだと考える市民の割合	%	実績	25.7	33.7	33.0	30.0	↑	2	2	2	2	0	A	現状維持	141	総務課
												達成	85.7%	112.3%	110.0%											
6	消防団の強化	12,727	12,727	13,004	13,004	12,645	12,645	13,072	13,072	一般隊員年間訓練回数	回	実績	8	8	10	7	↑	2	2	1	2	0	A	現状維持	142	総務課
												達成	114.3%	114.3%	142.9%											
7	除雪体制の充実	31,679	31,679	30,868	30,868	54,920	24,126	39,241	39,241	雪に強いまちづくり支援事業採択件数	件	実績	6	6	7	8	↑	1	2	2	1	0	B	拡大	143	建設課
												達成	75.0%	75.0%	87.5%											
8	防災意識の啓発	742	742	500	500	501	501	715	715	避難拠点や自主防災組織が整備され災害に強いまちだと考える市民の割合	%	実績	25.7	33.7	33.0	30.0	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	144	総務課
												達成	85.7%	112.3%	110.0%											
9	防災訓練の実施	2,296	2,296	3,102	3,102	3,124	3,124	2,333	2,333	総合防災訓練の実施済区数	区	実績	41	53	60	94	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	145	総務課
												達成	43.6%	56.4%	63.8%											
10	防災行政無線整備と管理	75,727	7,827	5,284	5,284	15,367	15,367	85,124	85,124	避難拠点や自主防災組織が整備され災害に強いまちだと考える市民の割合	%	実績	25.7	33.7	33.0	30.0	↑	1	2	1	2	2	A	現状維持	146	総務課
												達成	85.7%	112.3%	110.0%											
11	地域防災システムの構築	371	371	428	428	429	429	358	358	災害時の相互応援協定を締結した団体	区	実績	24	26	26	30	↑	1	2	1	2	1	A	拡大	147	総務課
												達成	80.0%	86.7%	86.7%											
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２６年度　施策評価シート（平成２５年度実績）

施策番号	24

施策区分	ゆう区分	結［生活基盤、情報、防災］
	基本施策	安心なまちづくりの推進
事務事業数		9

施策の目的	防犯隊による防犯活動の充実と住民の防犯意識の高揚を図り、犯罪の起きにくいまちづくりを進める。また、安全教育や施設整備などによる交通安全の推進や消費者保護の推進により、安心して生活できるまちを目指す。

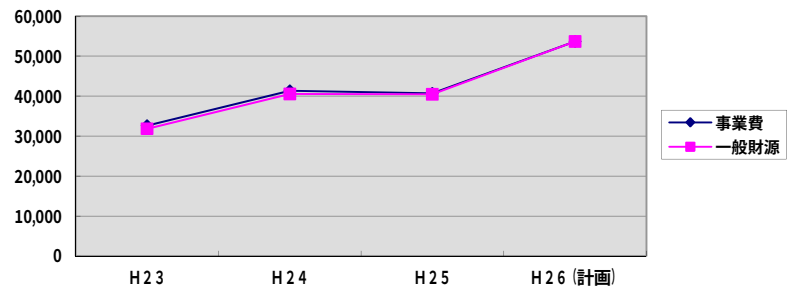
施策担当部・課	市民福祉部 市民生活課	
関係課	総務課	建設課

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H23		H24		H25		H26（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	32,628	31,843	41,362	40,528	40,736	40,461	53,676	53,676
市民一人当たり【円】	1,067	1,041	1,368	1,340	1,364	1,355	1,818	1,818

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

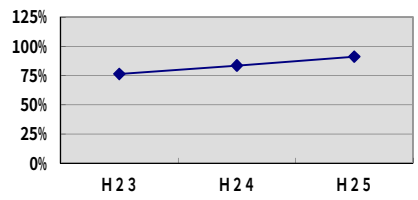


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H23	H24	H25
平均達成率	76.5%	83.6%	91.1%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

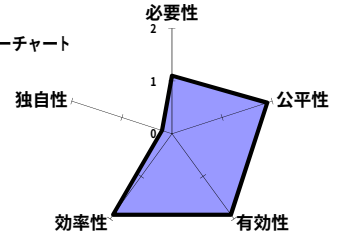


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.1 /2	1.9 /2	1.9 /2	1.9 /2	0.2 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	8	1		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数		9		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

安心安全なまちづくりのために防犯隊員や交通指導員、警察等の関係団体が連携して継続的な見回り活動や講習会、街頭指導を行っている。
事件や事故を未然に防ぐことが必要であり、今後とも継続的な活動を続けていくとともに広報紙やホームページを活用して情報提供することで市民の防犯や交通安全に対する意識高揚に努める。
また、今後ともガードレールやカーブミラー、区画線などの交通安全施設の適正な管理を行っていく。また、消費者センターの啓発にも努めていきたい。

■行政評価委員会意見

安心なまちづくりを推進することは極めて重要な施策である。一次評価についてもAランクが多い。それにもかかわらず、今後の方針をいずれも現状維持としていることに違和感を覚える。多様化する消費者行政など、事業費を伴わず、体制強化などで施策を拡大することは可能である。こうしたことを踏まえ、関係機関との連携を図りながら、さらなる施策推進に努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

行政評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■施策の指標・目標

	指標名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	犯罪が少なく安心して暮らせるまちだと考える市民の割合	%	72.7	77.4	80.0			75.0
②	消費者保護対策が充実していると考える市民の割合	%	21.6	21.2	21.3			30.0
③	交通事故発生件数	件	110	95	87			95
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源 【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H23		H24		H25		H26（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H23	H24	H25	最終	方向									
1	防犯対策の充実・強化	3,468	3,468	5,631	5,631	13,624	13,624	22,758	22,758	防犯灯設置事業補助金における新規設置（取替えを含む。）数	基	実績	49	194	730	1,000	↑	1	1	2	1	0	B	現状維持	148	総務課
												達成	4.9%	19.4%	73.0%											
2	防犯隊活動の充実	7,483	7,483	11,724	11,724	5,646	5,646	7,708	7,708	犯罪が少なく安心して暮らせると思っている人の割合	%	実績	73.6	77.4	80.0	80.0	↑	1	2	2	2	1	A	現状維持	149	総務課
												達成	92.0%	96.8%	100.0%											
3	暴力追放運動の推進	2,925	2,925	1,008	1,008	1,010	1,010	2,734	2,734	暴力団が関係した事犯数	件	実績	1	1		0	↓	1	2	1	2	1	A	現状維持	150	総務課
												達成	-	-												
4	交通安全教育の充実	1,484	1,484	2,212	2,212	1,430	1,430	1,430	1,430	各種交通教室の開催数	回	実績	138	144	151	150	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	151	市民生活課
												達成	92.0%	96.0%	100.7%											
5	交通安全団体との連携	871	871	857	857	858	858	858	858	関係団体との連携回数	回	実績	7	7	7	7	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	152	市民生活課
												達成	100.0%	100.0%	100.0%											
6	交通安全施設の整備・管理	8,342	8,342	9,640	9,640	9,627	9,627	9,647	9,647	交通事故発生件数	件	実績	110	95	87	95	↓	1	2	2	2	0	A	現状維持	153	建設課
												達成	86.4%	100.0%	109.2%											
7	交通安全対策の充実	3,562	3,562	4,019	4,019	3,894	3,894	3,894	3,894	交通事故発生件数	件	実績	110	95	87	95	↓	1	2	2	2	0	A	現状維持	154	市民生活課
												達成	86.4%	100.0%	109.2%											
8	相談体制の充実・強化	1,854	1,854	2,141	2,141	1,789	1,789	1,789	1,789	消費生活相談年間件数	件	実績	102	92	82	150	↑	2	2	2	2	0	A	現状維持	155	市民生活課
												達成	68.0%	61.3%	54.7%											
9	消費者の意識啓発	2,639	1,854	4,130	3,296	2,858	2,583	2,858	2,858	出前講座の開催回数	回	実績	82	95	82	100	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	156	市民生活課
												達成	82.0%	95.0%	82.0%											
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２６年度　施策評価シート（平成２５年度実績）

施策番号	25

施策区分	ゆう区分	裕［産業］
	基本施策	農業の振興
事務事業数		11

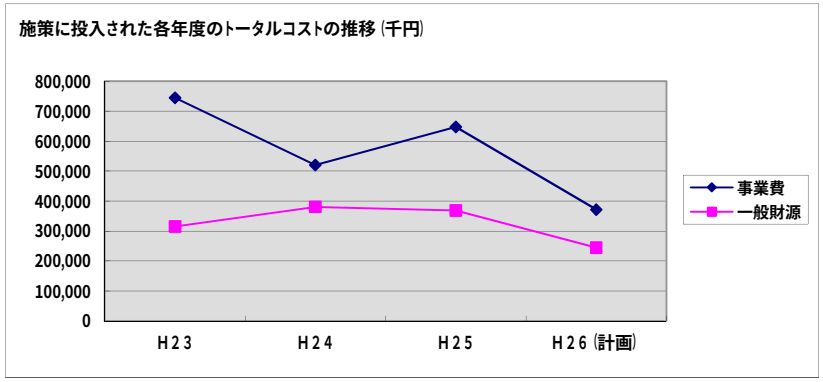
施策の目的	市の基幹産業の一つである農業について、担い手育成や遊休地対策、近代化への支援などの経営基盤の強化を図るとともに、生産基盤の整備と充実に努め、その振興を図る。

施策担当部・課	経済産業部	農林水産課
関係課		

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H23		H24		H25		H26（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	744,493	315,157	520,412	380,679	647,549	368,278	371,285	244,527
市民一人当たり【円】	24,341	10,304	17,211	12,589	21,680	12,330	12,574	8,281

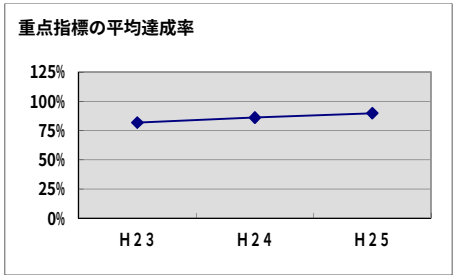
※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）



■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H23	H24	H25
平均達成率	81.8%	86.1%	89.8%

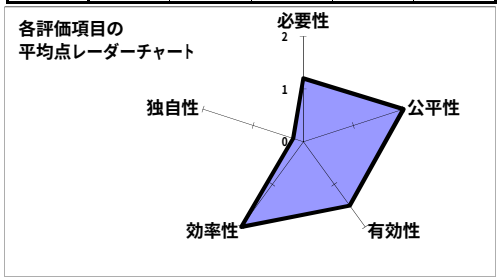
※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）



■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.2 /2	2.0 /2	1.5 /2	2.0 /2	0.2 /2



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	8	3		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数	7	4		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

水田農業については、集落営農を推し進めてきたが、組織内での後継者の確保・育成が課題となっており、さらに米価の下落に対応するため効率化や省力化を目指し、農地の集約を図る。丘陵地では、農業者の高齢化や後継者不足による遊休農地や耕作放棄地の解消を図るため新規就農者や一般企業の農業参入を進める。
中山間地域等については、鳥獣害による農作物被害の軽減を図るため侵入防止柵の適切な維持管理と捕獲による個体数の削減を進める。

■行政評価委員会意見

鳥獣害対策については毎年多額の対策費を計上しているにもかかわらず、被害が拡大している。地域を主体とした個体数減少に向けた対策を行いながら、県等と協力し、対策強化に努められたい。
また、地場農産物の販売促進としてきらの丘の販売額を指標として掲げているが、減少傾向にある。原因究明を早急に行い、対策に努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

地産地消の推進は農業振興に大きく貢献するものであり、年間を通して大量の農産物を消費する学校給食への取り込みが増加していることは評価できる。
今後、国道8号バイパスの整備等と併せて、地場農産物の販売促進や6次産業化の推進が図られるような施策も検討されたい。

■施策の指標・目標

	指標名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	認定農業者数	経営体	101	100	100			110
②	坂井北部丘陵地の耕作率	%	65.0	68.0	67.7			65.0
③	学校給食における地元食材の使用率	%	43.4	44.9	48.2			48.0
④	新規就農者数	人	0	1	1			5
⑤								

※「④新規就農者数」は、目標期間（H23からH27）における新規就農者の認定数累計とする。

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源 【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H23		H24		H25		H26（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H23	H24	H25	最終	方向									
1	担い手の育成と支援	5,883	3,794	9,342	6,094	11,901	7,103	13,367	6,910	担い手への農地集積面積	ha	実績	1,830	1,861	1,874	1,900	↑	1	2	2	2	0	A	拡大	157	農林水産課
												達成	96.3%	98.0%	98.6%											
2	農地の有効活用と遊休地対策	11,165	7,715	9,670	4,996	9,967	5,293	8,352	4,078	耕作放棄地面積	ha	実績	56	48	45	40	↓	2	2	2	2	0	A	現状維持	158	農林水産課
												達成	71.2%	83.2%	89.5%											
3	経営近代化への支援	316,379	37,933	61,744	16,544	29,736	17,257	53,090	17,409	農地集積面積	ha	実績	1,559	1,599	1,662	1,700	↑	1	2	2	2	0	A	拡大	159	農林水産課
												達成	91.7%	94.1%	97.8%											
4	有害鳥獣対策	34,858	12,602	12,293	7,068	27,161	11,370	25,595	10,395	農作物被害額（イノシシ）	千円	実績	4,658	7,847	9,224	4,000	↓	2	2	1	2	0	A	拡大	160	農林水産課
												達成	85.9%	51.0%	43.4%											
5	農業基盤の整備と管理	308,699	200,988	359,835	293,926	380,891	279,204	210,308	155,808	水田の大区画化面積	ha	実績	1,376	1,376	1,384	1,406	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	161	農林水産課
												達成	97.9%	97.9%	98.4%											
6	農業関係団体との連携	37,293	29,647	37,898	29,755	38,208	30,329	38,060	30,243	生産数量目標に対する作付率	%	実績	99.8	99.8	99.9	100.0	↑	1	2	2	2	1	A	現状維持	162	農林水産課
												達成	99.8%	99.8%	99.9%											
7	地産地消の促進と安全な食の提供	279	279	501	501	505	505	815	815	学校給食における地元食材の使用率	%	実績	43.4	44.9	48.2	50.0	↑	1	2	2	2	0	A	拡大	163	農林水産課
												達成	86.8%	89.8%	96.4%											
8	地場農産物の販売促進	2,537	871	214	214	130,215	215	358	358	ファーマーズマーケット「きららの丘」の販売額	千円	実績	366,482	355,000	330,000	385,000	↑	1	2	1	2	0	B	拡大	164	農林水産課
												達成	95.2%	92.2%	85.7%											
9	6次産業化の推進	148	148	1,403	285	143	143	143	143	農産物生産加工販売農業者数	人	実績	4	5	6	6	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	165	農林水産課
												達成	66.7%	83.3%	100.0%											
10	環境保全型農業の推進	14,187	8,115	14,431	8,215	5,143	3,180	7,661	4,832	カバークロップの作付による化学肥料・農薬を5割以上低減した面積	ha	実績	13	27	26	30	↑	1	2	1	2	0	B	拡大	166	農林水産課
												達成	42.0%	90.0%	86.0%											
11	北部丘陵地の保全	13,065	13,065	13,081	13,081	13,679	13,679	13,536	13,536	丘陵地における利用権設定面積	ha	実績	159	163	221	240	↑	1	2	1	2	1	A	拡大	167	農林水産課
												達成	66.2%	67.9%	92.3%											
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２６年度　施策評価シート（平成２５年度実績）

施策番号	26

施策区分	ゆう区分	裕［産業］
	基本施策	林業の振興
事務事業数		3

施策の目的	後継者の確保や、生産コスト削減のための施設整備を推進し、県産材の需要拡大をはじめとする林業の振興を図る。

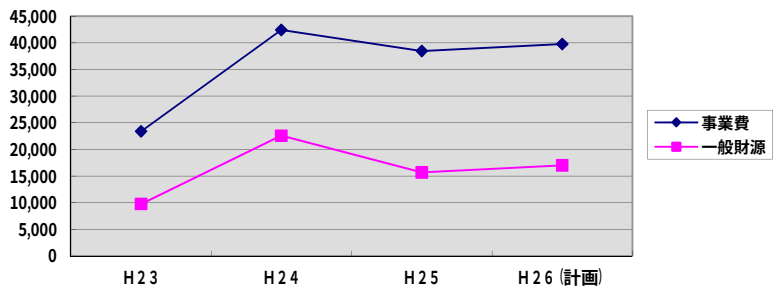
施策担当部・課	経済産業部	農林水産課
関係課		

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H23		H24		H25		H26（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	23,394	9,746	42,414	22,576	38,459	15,671	39,761	17,011
市民一人当たり【円】	765	319	1,403	747	1,288	525	1,347	576

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

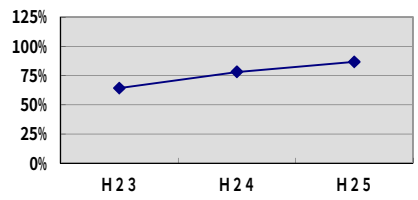


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H23	H24	H25
平均達成率	64.2%	78.1%	86.8%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

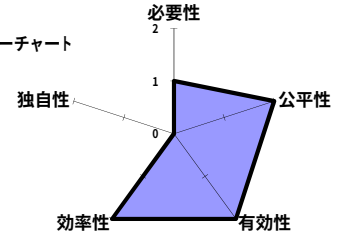


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.0 /2	2.0 /2	2.0 /2	2.0 /2	0.0 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	3			

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数		3		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

林業を取り巻く環境は、収益性の低下や就業者の減少、高齢化に伴い、これまで行われてきた生産活動を維持することが困難な状況となっている。

今後は後継者の確保に加え、林産物の品質向上や生産コスト削減のための林業施設の整備を推進するとともに、市及び県産材の需要拡大に取組むほか、森林の持つ多面的機能を発揮させるため、関係団体と連携し植林や間伐、病害虫の防除などを促進する。また、間伐材を始めとした国産材の活用促進に関する協定を港区と締結しており、木粉・ペレット製造事業を支援することにより、間伐材等の木質バイオマスへの利用を促進する。

■行政評価委員会意見

各指標は順調に推移していることが認められるが、収益性の低下や就業者の減少、高齢化などの問題は解消されていないことから、坂井森林組合等と連携を図りながら間伐等の管理を促進するとともに、大量消費地に対する働きかけや市産材の活用を促進するなど、その維持と振興を図るよう努められたい。

また、近年、環境負荷の少ない再生可能エネルギーとして注目されている木質バイオマス等への利用にも努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

行政評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■施策の指標・目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①								
②								
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源 【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H23		H24		H25		H26（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H23	H24	H25	最終	方向									
1	林道の整備と管理	8,203	1,503	10,497	1,497	21,035	8,155	22,573	7,823	基幹林道剱ケ岳線の整備延長	m	実績	9,795	10,432	10,873	15,471	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	168	農林水産課
												達成	63.3%	67.4%	70.3%											
2	間伐の促進と森林環境の保全	14,843	7,895	31,572	20,734	16,957	7,049	16,706	8,706	年間間伐面積	ha	実績	37	37	42	40	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	169	農林水産課
												達成	92.5%	92.5%	105.3%											
3	経営体制の強化	348	348	345	345	467	467	482	482	木材搬出量	㎥	実績	1,107	2,228	2,540	3,000	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	170	農林水産課
												達成	36.9%	74.3%	84.7%											
4												実績														
												達成														
5												実績														
												達成														
6												実績														
												達成														
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２６年度　施策評価シート（平成２５年度実績）

施策番号	27

施策区分	ゆう区分	裕［産業］
	基本施策	漁業の振興
事務事業数		2

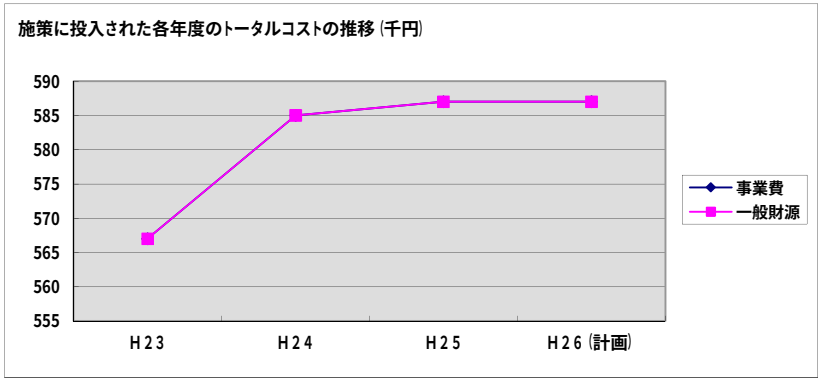
施策の目的	北潟湖や波松海岸などで行われる漁業の振興に努めるとともに、漁業をテーマとしたブルーツーリズムや観光漁業の推進を図る。

施策担当部・課	経済産業部	農林水産課
関係課		

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H23		H24		H25		H26（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	567	567	585	585	587	587	587	587
市民一人当たり【円】	19	19	19	19	20	20	20	20

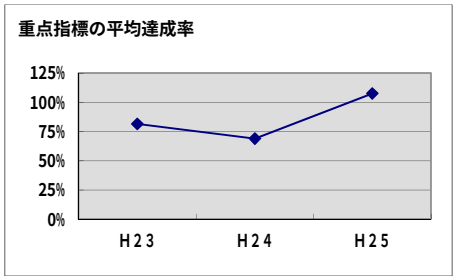
※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）



■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H23	H24	H25
平均達成率	81.5%	68.9%	107.6%

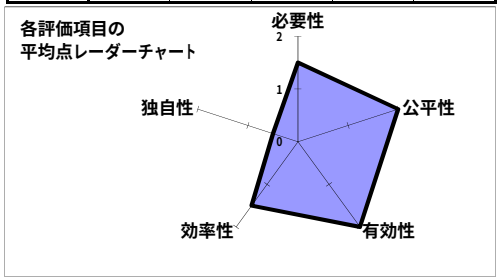
※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）



■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.5 /2	2.0 /2	2.0 /2	1.5 /2	0.5 /2



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	2			

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数		2		

■施策の指標・目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①								
②								
③								
④								
⑤								

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

北潟湖では外来魚であるブルーギルやライギョの駆除を行っているが、憂慮される状態は変わっていない。北潟湖における漁獲高は多くないが、寒ブナの柴漬け漁などは観光的側面も注目されている。
今後も水産資源の維持を図るため、稚魚放流による育てる漁業を推進するとともに、遊漁者の増加を図る。

■行政評価委員会意見

各指標は順調に推移していることが認められる。今後も観光漁業への普及を進めながら、消費拡大を図る新たな事業推進に努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

行政評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源 【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H23		H24		H25		H26（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H23	H24	H25	最終	方向									
1	水産業の振興	493	493	514	514	515	515	515	515	漁獲高	kg	実績	2,750	1,647	3,495	2,800	↑	2	2	2	2	0	A	現状維持	171	農林水産課
												達成	98.2%	58.8%	124.8%											
2	観光漁業の推進	74	74	71	71	72	72	72	72	遊漁者数	人	実績	324	395	452	500	↑	1	2	2	1	1	A	現状維持	172	農林水産課
												達成	64.8%	79.0%	90.4%											
3												実績														
												達成														
4												実績														
												達成														
5												実績														
												達成														
6												実績														
												達成														
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２６年度　施策評価シート（平成２５年度実績）

施策番号	28

施策区分	ゆう区分	裕［産業］
	基本施策	工業の振興
事務事業数		5

施策の目的	既存工業団地への企業誘致を進めるとともに、既存企業への支援を通して、事業所や企業が活動しやすいまちづくりを進める。

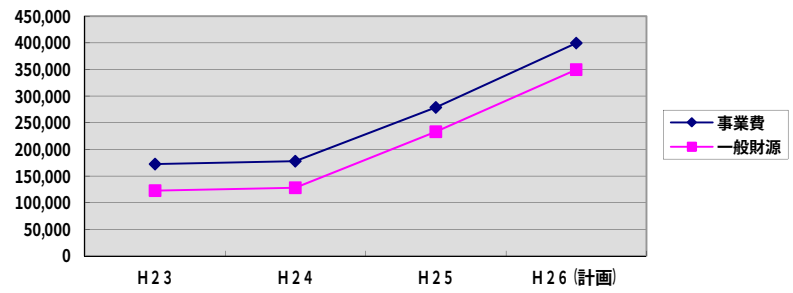
施策担当部・課	経済産業部 観光商工課	
関係課	上下水道課	

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H23		H24		H25		H26（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	172,535	122,535	177,967	127,947	279,009	232,999	399,743	349,743
市民一人当たり【円】	5,641	4,006	5,886	4,231	9,341	7,801	13,537	11,844

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

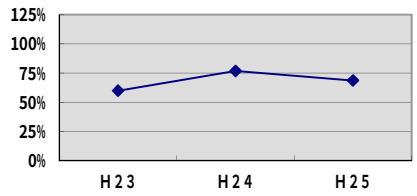


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H23	H24	H25
平均達成率	59.9%	76.9%	68.7%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

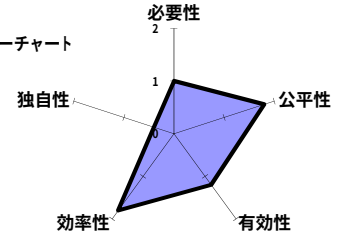


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.0 /2	1.8 /2	1.2 /2	1.8 /2	0.4 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	1	4		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数	2	3		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

2012年秋以降に進んだ円安方向への動きや株価の上昇ならびにアベノミクスにより景気は緩やかに回復しつつあり、平成25年度には3工場が操業開始し、2工場が着工を行った。5工場の事業投資額の合計は34.3億円、新規雇用者数は56人を予定しており雇用機会の拡大が図られ、法人税・固定資産税・市民税の増収が見込まれる。その一方で、平成25年度の企業立地助成金等の総額は2億1千7百万程度であるが、平成26～28年度では3億円が見込まれている。

また、古屋石塚テクノパークの未売却地については、企業誘致を強力に進め雇用拡大と税収増に努める。

■行政評価委員会意見

工業団地の未売却地については、雇用拡大と税収増という当初の目的を達成するため、引き続き売却に向け強力に努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

本施策と併せて、都会の若者を取り込むなど、生産年齢人口の増加につながる施策の実施にも努められたい。

■施策の指標・目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	年間製造品出荷数	億円	1,305	1,711	1,711			1,200
②								
③								
④								
⑤								

※「①年間製造品出荷数」のH24数値は、H24年度工業統計における速報値を使用。

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源 【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H23		H24		H25		H26（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H23	H24	H25	最終	方向									
1	企業誘致の推進	113,478	113,478	119,281	119,261	222,998	222,988	338,264	338,264	工場誘致実績数（累計）	件	実績	5	8	8	15	↑	1	1	2	1	1	B	拡大	173	観光商工課
												達成	33.3%	53.3%	53.3%											
2	既存立地企業への支援	2,707	2,707	2,378	2,378	2,403	2,403	3,203	3,203	市の年間製造品出荷額（県工業統計調査）	億円	実績	1,305	1,711	1,711	2,000	↑	1	2	1	2	1	A	拡大	174	観光商工課
												達成	65.3%	85.6%	85.6%											
3	中小企業の振興支援	51,774	1,774	52,628	2,628	49,468	3,468	53,358	3,358	年度内融資額（工業分）	千円	実績	121,575	137,550	101,010	150,000	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	175	観光商工課
												達成	81.1%	91.7%	67.3%											
4	工業用水の安定供給	4,428	4,428	3,609	3,609	4,068	4,068	4,846	4,846	工業用水年間供給可能量	m^3	実績	730,000	730,000	730,000	730,000	→	1	2	1	2	0	B	現状維持	176	上下水道課
												達成	-	-	-											
5	新分野研究開発への支援	148	148	71	71	72	72	72	72	市内事業所数	社	実績	1,275	1,272	1,248	1,363	→	1	2	1	2	0	B	現状維持	177	観光商工課
												達成	-	-	-											
6												実績														
												達成														
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２６年度　施策評価シート（平成２５年度実績）

施策番号	29

施策区分	ゆう区分	裕［産業］
	基本施策	商業の振興
事務事業数		4

施策の目的	商工会などと連携しながら、にぎわい創出のための活動や人材育成などに取り組み、JR芦原温泉駅周辺と芦原温泉街における中心市街地の活性化と商業の振興を図る。

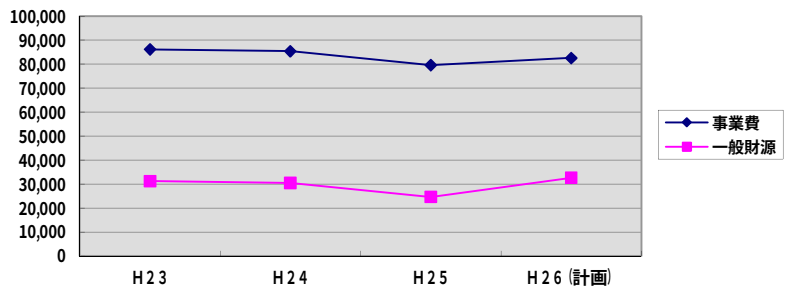
施策担当部・課	経済産業部 観光商工課	
関係課	政策課	建設課

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H23		H24		H25		H26（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	86,135	31,182	85,436	30,483	79,592	24,639	82,588	32,588
市民一人当たり【円】	2,816	1,019	2,825	1,008	2,665	825	2,797	1,104

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

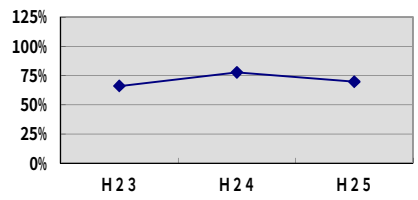


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H23	H24	H25
平均達成率	65.9%	77.8%	69.7%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

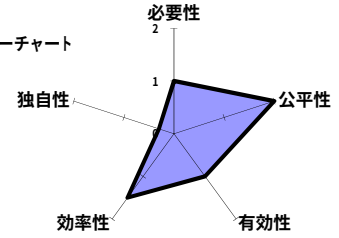


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.0 /2	2.0 /2	1.0 /2	1.5 /2	0.3 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	1	3		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数	3	1		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

JR芦原温泉駅周辺とあわら温泉街の両市街地は、車社会の到来による郊外や縦貫道路沿いへの商業施設の増加・移転、事業主の高齢化や後継者不足、少子高齢化等の社会構造の変化により空洞化が進んでいる。
商業振興を図るため、地元産品のブランド化（越前あわらブランドa）やJRと連携した食べ歩きクーポン券の発売など、全国に目を向けた取組を始めた。
中心市街地活性化のため事業者に対する支援施策が求められているところであるが、商工会と連携し、両市街地のニーズの把握に努め、それぞれの市街地の特徴を活かしたまちづくりを関係各課とともに進め、賑わい創出を図る。

■行政評価委員会意見

商業を振興し、中心市街地の活性化を図るためには、思い切った施策展開が必要である。地方創生に伴う国の助成等を最大限に活用しながら、商工会や銀行等の関係機関と連携を密にし、改革に向き合う事業者に対する支援を検討するよう努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

中心市街地の活性化のための整備を行うことで集客力と回遊性は高まると思うが、購買意欲をかき立てる付加価値を創出するための方策も実施しなければならない。施策の指標・目標にある年間商品販売額についても、域内の総付加価値額を高めていくことを主眼に置き、向上に努められたい。

■施策の指標・目標

	指標名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	年間商品販売額	億円	265	200				280
②	日用品などの買い物がしやすいと考える市民の割合	%	53.4	54.1	51.7			60.0
③								
④								
⑤								

※「①年間商品販売額」におけるH23数値はH19商業統計、H24数値はH24経済センサスによる。

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源 【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H23		H24		H25		H26（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H23	H24	H25	最終	方向									
1	個性と活力あふれる商業活動の推進	53,177	3,177	55,082	5,082	51,926	1,926	54,510	4,510	年度内融資額（商業分）	千円	実績	121,575	137,550	101,010	150,000	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	178	観光商工課
												達成	81.1%	91.7%	67.3%											
2	商店街の活性化とにぎわいの創出	10,288	5,335	10,809	5,856	10,229	5,276	10,514	10,514	空き店舗チャレンジ店数（累計）	店	実績	4	6	6	8	↑	1	2	1	2	1	A	拡大	179	観光商工課
												達成	50.0%	75.0%	75.0%											
3	関係団体との連携	17,203	17,203	16,849	16,849	16,862	16,862	16,890	16,890	商工会組織率	%	実績	65.4	64.9	64.6	70.0	→	1	2	1	1	0	B	拡大	180	観光商工課
												達成	-	-	-											
4	活性化のための人材育成と支援	5,467	5,467	2,696	2,696	575	575	674	674	研修会・改善アドバイス・支援モデル事業所数	事業所	実績	8	8	8	12	↑	1	2	1	1	0	B	拡大	181	観光商工課
												達成	66.7%	66.7%	66.7%											
5												実績														
												達成														
6												実績														
												達成														
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２６年度　施策評価シート（平成２５年度実績）

施策番号	30

施策区分	ゆう区分	裕［産業］
	基本施策	雇用環境の充実
事務事業数		3

施策の目的	雇用環境の充実と就業機会の確保、就労に関する情報の発信、就労に必要な技能習得の支援などを通して、雇用環境の充実を図る。

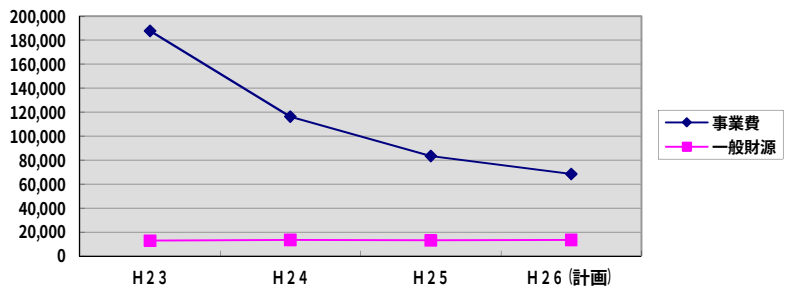
施策担当部・課	経済産業部	観光商工課
関係課		

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H23		H24		H25		H26（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	187,738	12,715	116,235	13,358	83,415	12,979	68,242	13,242
市民一人当たり【円】	6,138	416	3,844	442	2,793	435	2,311	448

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

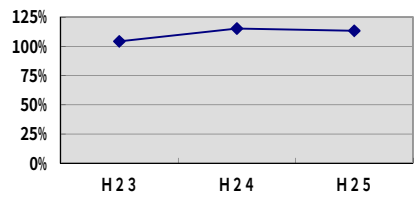


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H23	H24	H25
平均達成率	104.3%	115.1%	113.2%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

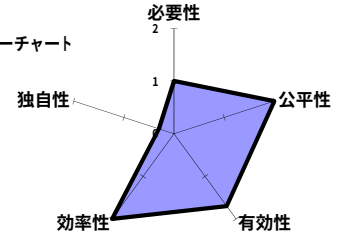


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.0 /2	2.0 /2	1.7 /2	2.0 /2	0.3 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	2	1		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数		3		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

わが国の雇用情勢は、失業率、有効求人倍率ともにリーマン・ショックの影響が出始める前の水準を回復するなど改善基調を続けている。これは、アベノミクスによる景気回復に向けた動きが雇用にも波及し始めているものであるが、地方においては実感がない状況が続いている。

こうした状況は、当市においても例外ではなく、雇用環境の充実と就職機会の確保、就労に関する情報の発信などが求められており、就業者の様々なニーズに応じて就業能力を高めることができる機会や場所について情報を発信していく。 さらに、雇用創出に結び付く企業誘致や起業支援について検討し雇用の創出を図る。

■行政評価委員会意見

雇用環境は外的要因に大きく左右されるため、今後も関係機関や市内企業等と連携しながら、市内外へ雇用情報の発信を行うとともに、地元雇用の推進に向けた施策の実施に努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

福井県は全国トップレベルの有効求人倍率で働き口が多いが、求人と求職者のニーズがうまくマッチングできていない実態がある。これまで以上に企業間の情報交換や外部への情報発信を強化し、地元雇用やUIJターンの推進に努められたい。

■施策の指標・目標

	指標名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	有効求人倍率	倍	1.31	1.57	1.74			1.00
②	働きやすい環境が整っていると考える市民の割合	%	29.8	30.7	32.7			35.0
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源 【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H23		H24		H25		H26（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H23	H24	H25	最終	方向									
1	就労環境の整備	118,542	8,519	46,925	9,048	23,922	8,486	8,454	8,454	働きやすい環境が整っていると考える市民の割合	%	実績	29.8	30.7	32.7	35.0	↑	1	2	2	2	1	A	現状維持	182	観光商工課
												達成	85.1%	87.7%	93.4%											
2	職業能力の開発支援	148	148	71	71	72	72	72	72	有効求人倍率（ハローワーク三国管内）	倍	実績	1.3	1.6	1.7	1.0	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	183	観光商工課
												達成	130.0%	160.0%	170.0%											
3	生活安定のための支援	69,048	4,048	69,239	4,239	59,421	4,421	59,716	4,716	（生活安定資金）融資額	千円	実績	48,890	48,830	38,090	50,000	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	184	観光商工課
												達成	97.8%	97.7%	76.2%											
4												実績														
												達成														
5												実績														
												達成														
6												実績														
												達成														
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２６年度　施策評価シート（平成２５年度実績）

施策番号	31

施策区分	ゆう区分	遊【交流】
	基本施策	観光の振興
事務事業数		19

施策の目的	市民や事業者、関係団体、市などが連携して、広域観光や着地型観光、人材育成、情報発信などに取り組み、あわら市の基幹産業の一つである観光の振興を図る。

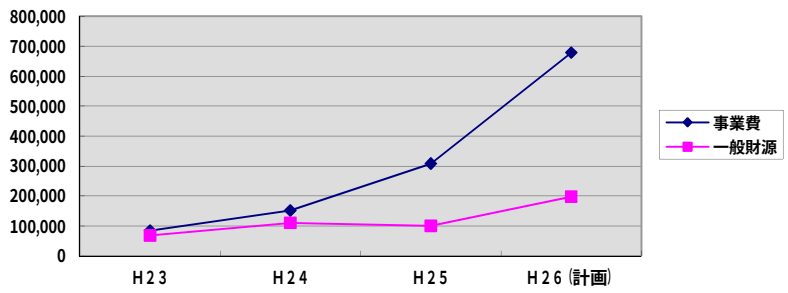
施策担当部・課	経済産業部 観光商工課	
関係課		

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H23		H24		H25		H26（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	84,862	68,631	151,570	110,511	307,813	100,347	678,806	197,606
市民一人当たり【円】	2,775	2,244	5,013	3,655	10,305	3,360	22,988	6,692

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

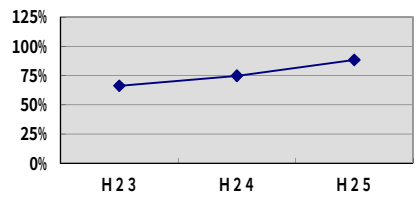


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H23	H24	H25
平均達成率	66.2%	74.7%	88.3%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

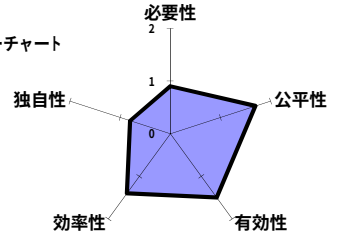


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	0.9 /2	1.7 /2	1.5 /2	1.4 /2	0.8 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	8	11		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数	15	4		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

平成25年度の観光入込客数は、全国的な景気回復の基調が秋以降にあわら温泉などの観光産業にも波及したこと及び中京、関東方面における旅行商品の販売とそれに伴う認知度の向上、市観光協会を中心とした出向宣伝による誘客の取り組みなどから対前年比12.1%の増加となった。
平成26年3月の北陸新幹線金沢開業及び平成27年秋の北陸デスティネーションキャンペーン開催を控え、ターゲットを絞った効果的な観光戦略により観光誘客事業を展開する。

■行政評価委員会意見

各指標はおおむね順調に推移していることが認められる。
来年3月の北陸新幹線金沢開業であわら市の観光産業は一つの転機を迎えることが明らかとなっていることから、これを逃すことのないよう、引き続き積極的な情報発信と事業推進に努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

北陸新幹線金沢開業やその後の県内延伸を見据えて、JR芦原温泉駅を拠点とした二次交通アクセスの強化やインバウンドの推進、他県・市町の観光地との広域連携、体験型観光の充実、教育旅行の誘致など、これまでの本市の弱点を克服する事業展開を計画的に進められたい。

■施策の指標・目標

	指標名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	観光入り込み客数	万人	125.82	138.18	154.95			140.00
②	宿泊観光客数	万人	71.69	79.93	80.70			82.00
③	観光地としての魅力があると考える市民の割合	%	15.0	15.6	18.1			20.0
④	観光情報などが効果的に発信されていると考える市民の割合	%	14.5	12.6	16.8			20.0
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源【単位：千円】 H23 事業費	H23 一般財源	H24 事業費	H24 一般財源	H25 事業費	H25 一般財源	H26（計画） 事業費	H26（計画） 一般財源	重点指標の推移 指標名	単位		H23	H24	H25	最終	方向	一次評価 必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針	事業No	所管課
1	推進体制の整備と充実	15,072	15,072	16,073	16,073	13,590	13,590	17,500	17,500	観光入込客数	人	実績	1,258,200	1,381,800	1,549,507	1,400,000	↑	1	1	2	1	1	B	拡大	185	観光商工課
												達成	89.9%	98.7%	110.7%											
2	関係団体との連携強化	13,556	11,477	13,288	11,285	4,986	4,986	4,130	4,130	観光まちづくり団体数	団体	実績	5	5	11	8	↑	1	1	2	1	0	B	現状維持	186	観光商工課
												達成	62.5%	62.5%	137.5%											
3	インバウンド誘客の推進	3,128	1,675	1,847	995	1,547	547	1,443	1,443	外国人の観光入込客数	人	実績	2,574	4,228	6,951	6,000	↑	1	1	2	1	0	B	拡大	187	観光商工課
												達成	42.9%	70.5%	115.9%											
4	泉源の保護	1,491	1,491	1,090	1,090	807	807	1,093	1,093	泉井稼働率	%	実績	48.0	46.0	46.0	56.0	↑	1	1	1	1	1	B	現状維持	188	観光商工課
												達成	85.7%	82.1%	82.1%											
5	市内地域資源の連携	247	247	71	71	0	0	72	72	観光地として魅力があると考える市民の割合	%	実績	15.0	15.6	18.8	20.0	↑	0	2	1	1	1	B	現状維持	189	観光商工課
												達成	75.0%	78.0%	94.0%											
6	近隣観光地との連携	4,341	4,341	3,313	3,313	3,674	3,674	4,287	4,287	観光入込客数	人	実績	1,258,200	1,381,800	1,549,507	1,400,000	↑	1	2	2	1	2	A	拡大	190	観光商工課
												達成	89.9%	98.7%	110.7%											
7	広域観光の推進	2,226	2,226	3,497	3,497	3,218	3,218	3,905	3,905	あわら温泉宿泊観光客数	人	実績	716,900	799,300	806,950	820,000	↑	1	2	1	2	1	A	拡大	191	観光商工課
												達成	87.4%	97.5%	98.4%											
8	ニューツーリズムの推進	574	324	2,588	2,088	1,715	1,715	1,715	1,715	オンパク参加者数	人	実績	436	597	548	650	↑	1	2	1	2	1	A	拡大	192	観光商工課
												達成	67.1%	91.8%	84.3%											
9	滞在型・回遊型観光の推進	17,852	9,853	70,659	38,405	243,304	41,788	606,152	128,652	あわら温泉宿泊観光客数	人	実績	716,900	799,300	806,950	820,000	↑	1	2	2	2	2	A	拡大	193	観光商工課
												達成	87.4%	97.5%	98.4%											
10	地域ブランド商品の開発と販売	1,097	1,097	1,300	1,300	2,436	2,436	2,773	2,773	開発支援した商品数（累計）	品	実績	1	1	2	5	↑	1	2	1	1	0	B	拡大	194	観光商工課
												達成	20.0%	20.0%	40.0%											
11	おもてなしの心の醸成	1,074	574	643	393	572	322	643	643	マイスター数	人	実績	133	219	219	250	↑	1	2	1	2	0	B	拡大	195	観光商工課
												達成	53.2%	87.6%	87.6%											
12	観光ガイドの育成	274	274	325	325	572	572	572	572	市民ガイド登録数（観光ボランティアガイド数）	人	実績	1	11	11	100	↑	1	2	1	2	1	A	拡大	196	観光商工課
												達成	1.0%	11.0%	11.0%											
13	人材の発掘と連携	74	74	71	71	72	72	72	72	観光まちづくり団体数	団体	実績	5	5	11	8	↑	1	2	2	2	1	A	拡大	197	観光商工課
												達成	62.5%	62.5%	137.5%											
14	フィルムコミッション事業	74	74	4,245	4,245	5,976	5,976	8,972	8,972	市が舞台となる映画・テレビ番組等の制作等	件	実績	1	1	1	2	↑	1	2	1	1	1	B	拡大	198	観光商工課
												達成	50.0%	50.0%	50.0%											
15	観光情報の発信	4,232	4,232	5,971	5,971	3,574	3,574	2,269	2,269	観光情報などが効果的に発信されていると考える市民の割合	%	実績	15.0	12.6	16.8	20.0	↑	1	2	2	1	0	B	拡大	199	観光商工課
												達成	75.0%	63.0%	84.1%											
16	地域資源の共有と発信	74	74	143	143	143	143	143	143	観光地として魅力があると考える市民の割合	%	実績	15.0	15.6	18.1	20.0	↑	1	1	2	2	1	A	現状維持	200	観光商工課
												達成	75.0%	78.0%	90.4%											
17	観光宣伝の充実	1,959	1,959	2,640	2,640	2,416	2,416	2,344	2,344	あわら温泉宿泊観光客数	人	実績	716,900	799,300	806,950	820,000	↑	1	2	1	2	1	A	拡大	201	観光商工課
												達成	87.4%	97.5%	98.4%											
18	きめ細かな観光案内の強化	7,864	7,864	5,781	5,781	5,696	5,696	5,847	5,847	宿泊斡旋件数	人	実績	474	581	576	700	↑	1	2	2	1	0	B	拡大	202	観光商工課
												達成	67.7%	83.0%	82.3%											
19	各種イベントの開催	9,653	5,703	18,025	12,825	13,515	8,815	14,874	11,174	北潟湖畔花菖蒲まつり来場者数	人	実績	27,500	31,500	22,600	35,000	↑	1	2	1	0	1	B	拡大	203	観光商工課
												達成	78.6%	90.0%	64.6%											
20												実績														
												達成														

平成２６年度　施策評価シート（平成２５年度実績）

施策番号	32

施策区分	ゆう区分	遊【交流】
	基本施策	交流の推進
事務事業数		4

施策の目的	広域連合や一部事務組合など近隣自治体との事務の共同処理や高知県香美市との姉妹都市交流などによる自治体間連携を推進するとともに、友好都市紹興市などとの国際交流を通して、事務の効率化と人に着目した豊かな交流を促進する。

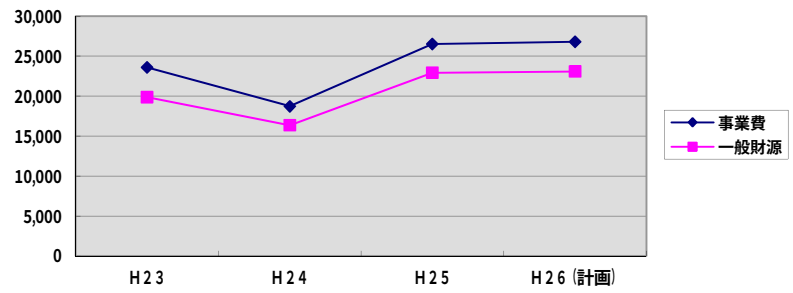
施策担当部・課	総務部 総務課	
関係課	政策課	教育総務課

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H23		H24		H25		H26（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	23,579	19,873	18,732	16,359	26,501	22,910	26,806	23,071
市民一人当たり【円】	771	650	619	541	887	767	908	781

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

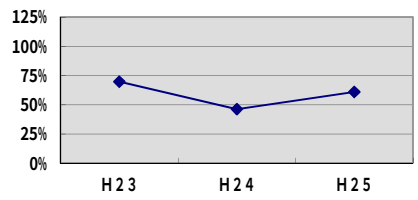


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H23	H24	H25
平均達成率	69.7%	46.2%	61.0%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

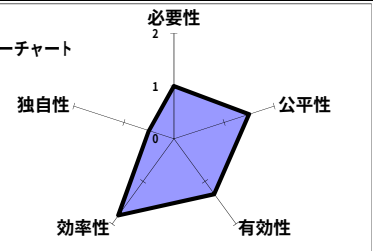


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.0 /2	1.5 /2	1.3 /2	1.8 /2	0.5 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	1	3		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数		4		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

災害発生時における自治体間連携では、香美市や新潟県妙高市、長野県茅野市、近隣自治体等と応援協定を締結しており、平成26年9月には長野県茅野市と観光プロモーション協定を締結した。今後も観光についての連携を増やすとともに、文化等の分野における新たな自治体連携についても検討したい。

■行政評価委員会意見

姉妹都市である香美市との交流については、交流人口が少なく、事業目的の明確化が必要である。
また、北陸新幹線金沢開業を目前に控えていることから、沿線自治体との新たな交流事業を検討し、交流人口の増加に努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

国内都市交流については、行政間の交流に止まっているように見受けられる。行政評価委員会の意見にあるように、事業目的を明確にした上で、民間も含めた交流事業の実施に努められたい。

■施策の指標・目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①								
②								
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源 【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H23		H24		H25		H26（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H23	H24	H25	最終	方向									
1	広域連携の推進	11,049	11,049	9,490	9,490	12,426	12,426	13,501	13,501	共同処理する事務の数	事務	実績	13	13	13	13	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	204	政策課
												達成	100.0%	100.0%	100.0%											
2	姉妹都市交流の推進	872	872	1,358	1,358	846	846	829	829	両市(高知県香美市とあわら市）の交流人数	人	実績	12	12	12	100	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	205	総務課
												達成	12.0%	12.0%	12.0%											
3	友好交流の推進	3,602	3,602	2,359	2,359	4,926	4,926	3,861	3,861	両市（中国紹興市とあわら市）の交流人数	人	実績	51	16	31	70	↑	1	1	1	1	1	B	現状維持	206	総務課
												達成	72.9%	22.9%	44.3%											
4	国際性豊かなひとづくり	8,056	4,350	5,525	3,152	8,303	4,712	8,615	4,880	渡航生徒数	人	実績	30	16	28	32	↑	1	1	1	2	1	B	現状維持	207	教育総務課
												達成	93.8%	50.0%	87.5%											
5												実績														
												達成														
6												実績														
												達成														
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２６年度　施策評価シート（平成２５年度実績）

施策番号	33

施策区分	ゆう区分	融【まちづくり、行財政】
	基本施策	市民目線に立った行政運営
事務事業数		6

施策の目的	市民参画の機会の充実やまちづくり活動への支援などを通して、市民と市がそれぞれの責任と役割を自覚し、助け合いながらまちづくりに取り組むことのできる持続可能な地域社会の実現を目指す。

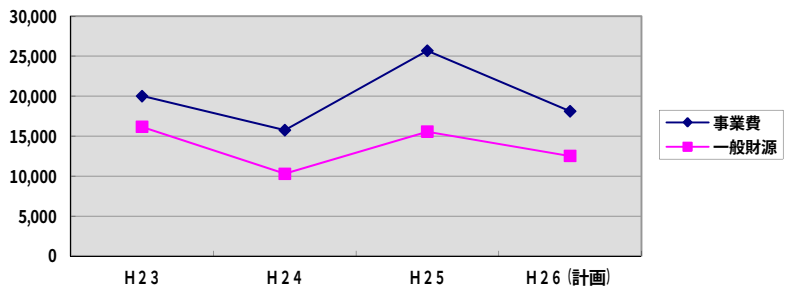
施策担当部・課	総務部 政策課	
関係課	総務課	

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H23		H24		H25		H26（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	20,009	16,144	15,741	10,285	25,683	15,553	18,103	12,503
市民一人当たり【円】	654	528	521	340	860	521	613	423

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

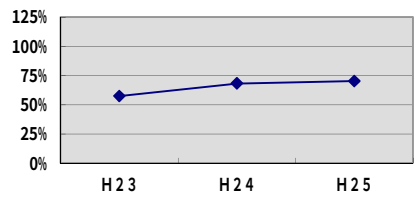


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H23	H24	H25
平均達成率	57.4%	68.2%	70.2%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

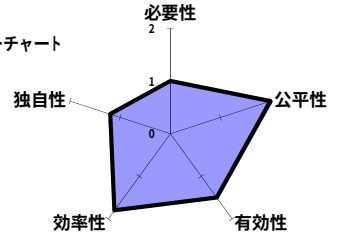


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.0 /2	2.0 /2	1.5 /2	1.8 /2	1.2 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	4	2		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数	3	3		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

地方分権のさらなる進展により、基礎自治体としての市町村の役割は重要性を増している。また、まちづくりの推進には市民の理解と積極的関与が不可欠であり、市民との円滑な意思疎通の確保や相互の役割分担の明確化が重要である。

このため、市の施策等を様々な手法で市民に周知する一方で、市民ニーズの的確な把握に努める。

また、市民が安心してまちづくり活動に関与できる体制を充実するほか、市民活動サポート助成金事業の制度改善を検討する。

■行政評価委員会意見

施策の指標であるアンケートの結果に改善は見られるが、現状は一部の市民やまちづくり団体などが活発に活動していることに依拠するものであり、市民全体の目線に立った行政運営がなされているとの評価に直結するものではない。市民の意識改革にも取り組みながら、市民参画を促す施策展開に努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

行政評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■施策の指標・目標

	指　　標　　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	市民の声が市政に届き、市民参画の機会が充実していると考える市民の割合	%	14.4	14.6	18.3			20.0
②	パブリックコメント手続き1件当たりの意見数	件	2	0	0			10
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源 【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H23		H24		H25		H26（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H23	H24	H25	最終	方向									
1	まちづくり活動への支援	4,981	2,381	5,319	2,224	4,905	2,305	5,389	2,289	市民活動サポート助成助成団体数	団体	実績	5	3	4	3	→	1	2	2	2	2	A	拡大	208	政策課
												達成	-	-	-											
2	市民参画の機会の充実	3,004	1,739	2,653	292	2,781	719	3,147	647	ふるさとあわらサポート基金年間寄附金額	千円	実績	1,265	2,361	2,062	2,500	↑	1	2	2	2	2	A	拡大	209	政策課
												達成	50.6%	94.4%	82.5%											
3	地域コミュニティの強化	9,362	9,362	5,218	5,218	14,433	8,965	5,610	5,610	自治会加入率	%	実績	92.8	91.3	90.8	95.0	↑	1	2	1	2	1	A	現状維持	210	総務課
												達成	97.7%	96.1%	95.6%											
4	安心して参画できるシステムの構築	1,847	1,847	2,194	2,194	1,889	1,889	2,656	2,656	ふれあい保険の支払対象割合	%	実績	95.2	100.0	100.0	100.0	↑	1	2	1	1	1	B	現状維持	211	総務課
												達成	95.2%	100.0%	100.0%											
5	広聴事業の推進	667	667	214	214	1,532	1,532	1,158	1,158	あわら市Facebookページに対する「いいね」の数	件	実績	307	759	1,096	1,500	↑	1	2	2	2	1	A	拡大	212	政策課
												達成	20.5%	50.6%	73.1%											
6	パブリックコメント手続の充実	148	148	143	143	143	143	143	143	パブリックコメント手続1件当たりの意見数	件	実績	2	0	0	10	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	213	政策課
												達成	23.0%	0.0%	0.0%											
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２６年度　施策評価シート（平成２５年度実績）

施策番号	34

施策区分	ゆう区分	融【まちづくり、行財政】
	基本施策	人権の尊重
事務事業数		6

施策の目的	子どもも高齢者も、男性も女性も、障害のある人もない人も、日本人も外国人も、全ての人が相手の人権を尊重し、ともに生き、支えあう社会の実現を目指す。

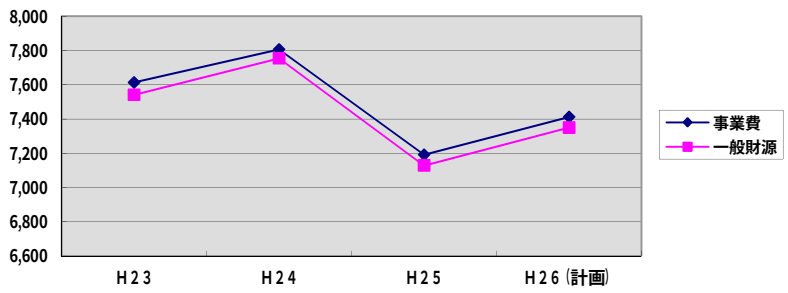
施策担当部・課	総務部 総務課	
関係課	福祉課	

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H23		H24		H25		H26（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	7,613	7,541	7,806	7,754	7,191	7,128	7,412	7,349
市民一人当たり【円】	249	247	258	256	241	239	251	249

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

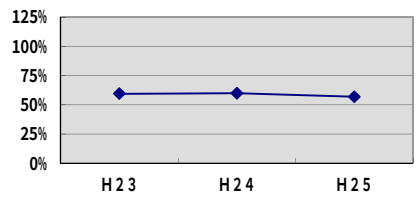


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H23	H24	H25
平均達成率	59.4%	59.8%	56.8%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

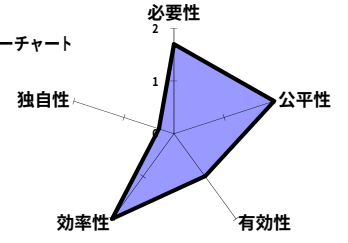


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.7 /2	2.0 /2	1.0 /2	2.0 /2	0.3 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	5	1		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数	1	5		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

各種審議会委員に占める女性委員の割合は、徐々に増えてはきているものの、依然として低い比率となっている。25年度末においては、多くの委員会で委員の改選期を迎えたため、所管課に女性委員の積極的な登用を呼び掛けたが、目立った効果をあげることは出来なかった。
現在、第2次男女共同参画プランを策定中のため、審議会委員のご意見等を踏まえながら、効果的な打開策を検討したい。

■行政評価委員会意見

本施策については、必要性、公平性、効率性は高い評価となっているが、独自性や有効性の評価は低い。これは施策の性質上やむを得ないと思われるが、特に男女共同参画に関する施策については、マンネリ化傾向が否定できないのではないかと考えられる。このため、第2次プランの策定に当たっては、委員の意見を参考にしながら、抜本的な見直しに努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

施策の目的に子ども、高齢者、障害者、外国人とあるが、構成事務事業は女性や男女共同参画に特化しているため、構成の見直しを図られたい。
行政評価委員会の意見にある男女共同参画施策のマンネリ化について、世代の移り変わりとともに男女共同参画の意識が変わっていることへの対策ができていないように思われる。若者に平等意識が定着している実態を踏まえ、高齢者の認識を変えるための斬新な施策の検討に努められたい。

■施策の指標・目標

	指標名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	各種審議会委員に占める女性委員の割合	%	25.3	25.8	26.4			35.0
②								
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H23		H24		H25		H26（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H23	H24	H25	最終	方向									
1	人権教育の推進	1,585	1,513	2,009	1,957	2,024	1,961	1,513	1,450	人権教室に参加した児童数	人	実績	102	86	38	200	↑	2	2	1	2	0	A	現状維持	214	福祉課
												達成	51.0%	43.0%	19.0%											
2	男女平等教育の推進	792	792	758	758	735	735	765	765	「感謝状」作品応募数	件	実績	775	925	903	1,000	↑	2	2	1	2	1	A	現状維持	215	総務課
												達成	77.5%	92.5%	90.3%											
3	政策・方針決定過程における女性の参画の拡大	1,483	1,483	1,427	1,427	1,288	1,288	1,431	1,431	各種審議会委員に占める女性委員の割合	%	実績	25.3	25.8	26.4	35.0	↑	2	2	1	2	0	A	現状維持	216	総務課
												達成	72.3%	73.7%	75.4%											
4	働く場における男女平等の推進	742	742	714	714	358	358	715	715	働きやすい環境が整っていると考える市民の割合	%	実績	29.8	30.7	32.7	55.0	↑	2	2	1	2	0	A	現状維持	217	総務課
												達成	54.2%	55.8%	59.4%											
5	女性に対するあらゆる暴力の根絶	371	371	357	357	358	358	358	358	相談窓口及び電話による相談の件数	件	実績	3	10	9	10	→	1	2	1	2	0	B	現状維持	218	総務課
												達成	-	-	-											
6	男女平等意識の啓発	2,640	2,640	2,541	2,541	2,428	2,428	2,630	2,630	男女共同参画つどいの参加人数	人	実績	210	170	200	500	↑	1	2	1	2	1	A	拡大	219	総務課
												達成	42.0%	34.0%	40.0%											
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２６年度　施策評価シート（平成２５年度実績）

施策番号	35

施策区分	ゆう区分	融【まちづくり、行財政】
	基本施策	情報化の推進
事務事業数		8

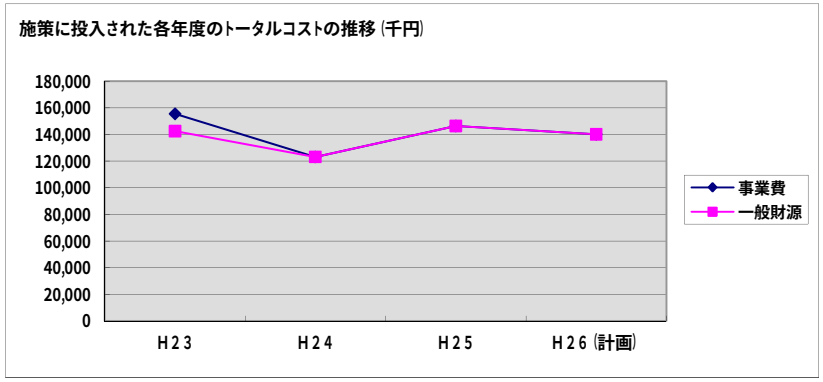
施策の目的	ITを積極的に活用した業務の効率化と迅速化、質の向上への取り組みを進めながら、行政情報を適切に管理し運用できる電子自治体の構築を推進する。

施策担当部・課	総務部 政策課	
関係課	総務課	

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H23		H24		H25		H26（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	155,464	142,464	123,159	123,159	146,311	146,311	140,134	140,134
市民一人当たり【円】	5,083	4,658	4,073	4,073	4,898	4,898	4,746	4,746

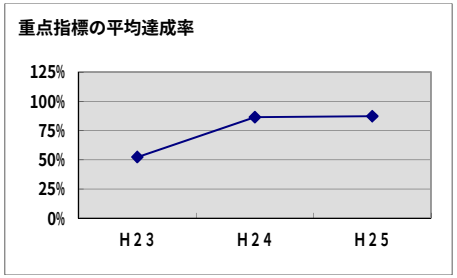
※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）



■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H23	H24	H25
平均達成率	52.2%	86.5%	87.2%

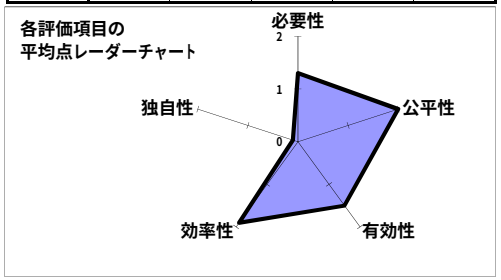
※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）



■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.3 /2	2.0 /2	1.5 /2	1.9 /2	0.1 /2



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	3	5		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数	1	7		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

情報処理技術の高度化とともに、行政事務においても旧来の常識を超えた行政手続が可能となっていることから、市民の利便性向上と行政情報の厳格な管理とを両立させた行政サービスの提供が求められている。
このため、職員の情報処理技能の向上を促進するとともに、情報セキュリティポリシーの厳格な運用を図る。さらに、技術的なセキュリティを確保するための情報基盤の強化・充実を図ることにより、セキュリティインシデントの発生を未然に防ぐ体制を構築する。

■行政評価委員会意見

市内部の事務処理から市民とのコミュニケーションに至るまで、ITを介した情報化は不可欠なものとなっており、道路や上下水道等のように、適正に運用されて当たり前の社会基盤となった。
それとともに、情報漏出やハッキングなどの事故が後を絶たないことから、十分な安全措置を講じながら、本施策の遂行に努められたい。
併せて、電子申請の手続き数に減少が見られるため、改善に努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

行政評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。
今後導入されるマイナンバー制度における情報セキュリティ対策や個人情報保護について、あわら市独自の取組みも強化されたい。

■施策の指標・目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	住民基本台帳カードの交付率	%	9.6	11.4	12.3			15.0
②								
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源 【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H23		H24		H25		H26（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H23	H24	H25	最終	方向									
1	電算処理システムの運用	121,509	121,509	111,585	111,585	131,885	131,885	121,288	121,288	詳細マニュアルの追加登録率	%	実績	9.0	100.0	100.0	100.0	↑	1	2	2	1	0	B	現状維持	220	政策課
												達成	9.0%	100.0%	100.0%											
2	電算機器・システムの管理	25,150	12,150	7,981	7,981	10,330	10,330	14,749	14,749	各端末にインストールされている各種システムの質問集の件数	件	実績		140	143	200	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	221	政策課
												達成	56.0%	70.0%	71.5%											
3	行政手続の電子化の推進	4,496	4,496	1,093	1,093	808	808	808	808	電子申請の手続数	件	実績	28	31	25	33	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	222	政策課
												達成	84.8%	93.9%	75.8%											
4	安心安全情報の発信	1,253	1,253	1,239	1,239	1,240	1,240	1,240	1,240	市の防災メールへの登録者数	人	実績	932	1,016	1,132	1,500	↑	1	2	2	2	1	A	拡大	223	総務課
												達成	62.1%	67.7%	75.5%											
5	行政情報の公開・発信と共有	148	148	143	143	143	143	143	143	行政情報が分かりやすく公開されていると考える市民の割合	%	実績	46.2	43.7	50.2	50.0	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	224	政策課
												達成	92.4%	87.4%	100.4%											
6	個人情報の保護	74	74	71	71	143	143	143	143	個人情報の不適正な取扱い件数	件	実績	0	0	0	0	↓	2	2	2	2	0	A	現状維持	225	政策課
												達成	-	-	-											
7	計画的な情報化施策の推進	2,447	2,447	500	500	501	501	501	501	詳細マニュアルの追加登録率	%	実績	9.0	100.0	100.0	100.0	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	226	政策課
												達成	9.0%	100.0%	100.0%											
8	情報セキュリティ対策の強化	387	387	547	547	1,261	1,261	1,262	1,262	セキュリティインシデントの発生件数	回	実績	0	0	0	0	↓	2	2	2	2	0	A	現状維持	227	政策課
												達成	-	-	-											
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２６年度　施策評価シート（平成２５年度実績）

施策番号	36

施策区分	ゆう区分	融【まちづくり、行財政】
	基本施策	効率的な行財政運営
事務事業数		15

施策の目的	地方分権時代において、多様化かつ高度化する市民ニーズに対応するため、行政情報の発信と行政改革の推進、財政基盤の安定化に努め、効率的な財政運営を推進する。

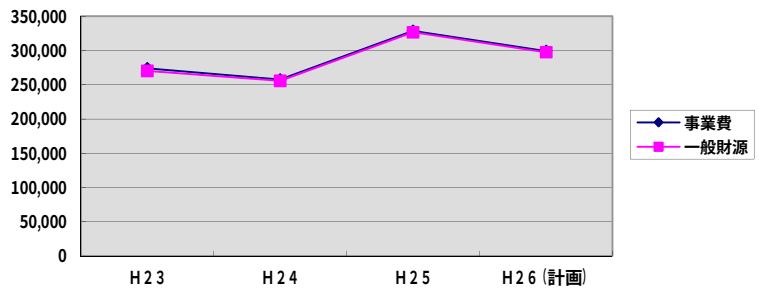
施策担当部・課	総務部 政策課	
関係課	総務課	監理課
	財政課	税務課
	収納推進課	

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H23		H24		H25		H26（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	274,053	270,164	257,424	255,544	328,490	326,610	299,171	297,291
市民一人当たり【円】	8,960	8,833	8,513	8,451	10,998	10,935	10,131	10,068

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

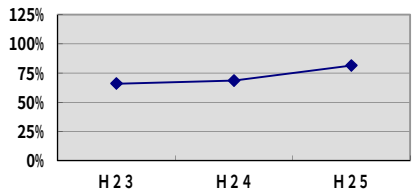


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H23	H24	H25
平均達成率	65.9%	68.6%	81.6%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

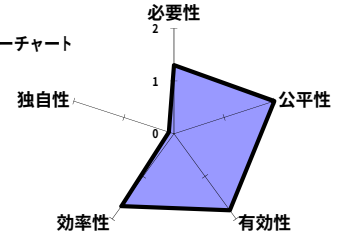


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.3 /2	2.0 /2	1.8 /2	1.7 /2	0.1 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	12	3		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数	6	9		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

地域主権改革の推進により、地方公共団体に対する義務付け・枠付けに対する見直しや事務の移譲が加速していることから、従来からの事務事業を含め、効率的な行財政運営の重要性が求められている。
平成26年度以降、合併特例による地方交付税の優遇措置が段階的に縮減されることから、市民への丁寧な情報発信と市民ニーズの的確な把握に努めるとともに、公平で透明性の高い行政運営と財政基盤の安定を図るため、行政評価の厳格な運用等による行財政改革の強力な推進に努める。

■行政評価委員会意見

合併に伴う優遇措置が漸減することにより、今後さらに厳しい財政環境に置かれることが予想される。このため、行財政改革を継続的に推進するとともに、行政評価を行うことで適切なＰＤＣＡサイクルを構築するよう引き続き努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

行政評価委員会の意見にあるように、効率的な行財政運営を進めるに当たってＰＤＣＡサイクルが重要であるが、特に「Ａ（改善）」に要する期間の短縮化に努め事業を進められたい。
また、平成28年度策定予定の市総合振興計画では、行政評価や予算に反映できる仕組みを構築されたい。

■施策の指標・目標

	指標名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	行政情報が分かりやすく公開されていると考える市民の割合	%	46.2	43.7	50.2			50.0
②	ホームページアクセス数（1日平均）	件	863	879	924			1,200
③	実質公債費比率	%	12.4	11.6	10.5			10.0
④	市税収納率(現年度分)	%	97.9	97.9	98.2			98.0
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源【単位：千円】 H23 事業費	H23 一般財源	H24 事業費	H24 一般財源	H25 事業費	H25 一般財源	H26（計画） 事業費	H26（計画） 一般財源	重点指標の推移 指標名	単位		H23	H24	H25	最終	方向	一次評価 必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針	事業No	所管課
1	広報紙の発行	11,611	11,560	9,693	9,642	9,780	9,729	9,064	9,013	行政情報が分かりやすく公開されていると考える市民の割合	%	実績	46.2	43.7	50.2	50.0	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	228	政策課
												達成	92.4%	87.4%	100.4%											
2	ケーブルテレビ番組の制作	15,733	13,904	28,003	26,174	29,102	27,273	30,336	28,507	ケーブルテレビ加入率	%	実績	64.0	66.3	67.7	70.0	↑	1	2	2	1	0	B	現状維持	229	政策課
												達成	91.4%	94.7%	96.7%											
3	ホームページによる情報の発信	3,494	3,494	2,027	2,027	1,409	1,409	2,145	2,145	あわら市ホームページの年間アクセス数	回	実績	863	879	924	1,200	↑	1	2	2	2	0	A	拡大	230	政策課
												達成	71.9%	73.2%	77.0%											
4	多様な手段を活用した情報の発信	593	593	4,924	4,924	3,815	3,815	3,840	3,840	行政情報が分かりやすく公開されていると考える市民の割合	%	実績	46.2	43.7	50.2	50.0	↑	1	2	2	2	0	A	拡大	231	政策課
												達成	92.4%	87.4%	100.4%											
5	行政評価システムの適正な運用	2,225	2,225	2,284	2,284	2,289	2,289	2,289	2,289	施策評価実施割合（前年度決算事業）	%	実績	0.0	100.0	100.0	100.0	↑	1	2	2	2	1	A	拡大	232	政策課
												達成	0.0%	100.0%	100.0%											
6	行政改革の推進	2,710	2,710	2,586	2,586	1,117	1,117	1,473	1,473	総合振興計画後期基本計画の目標達成状況	%	実績		9.3	34.5	100.0	↑	1	2	1	2	0	B	拡大	233	政策課
												達成		9.3%	34.5%											
7	公共施設の統廃合	519	519	214	214	215	215	215	215	解消、再配置施設数（累計）	件	実績	7	7	12	14	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	234	政策課
												達成	50.0%	50.0%	85.7%											
8	新しい行政手法の検討と導入	2,447	2,447	3,089	3,089	3,104	3,104	3,096	3,096	改善事例に結びついた提案の数	件	実績		4	4	5	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	235	政策課
												達成		80.0%	80.0%											
9	市有財産の適正な管理	74,758	74,758	65,811	65,811	87,864	87,864	65,592	65,592	遊休地処分率	%	実績	13.0	0.0	5.6	100.0	↑	1	2	2	1	1	A	現状維持	236	監理課
												達成	13.0%	0.0%	5.6%											
10	入札制度の改善と適正執行	20,251	20,251	13,318	13,318	17,731	17,731	21,042	21,042	電子入札件数割合	%	実績	52.0	23.9	65.7	80.0	↑	2	2	2	2	0	A	拡大	237	監理課
												達成	65.0%	29.9%	82.2%											
11	組織・定員の適正化	2,582	2,582	2,372	2,372	2,575	2,575	2,475	2,475	あわら市の職員数	人	実績	274	267	275	275	→	2	2	2	1	0	A	現状維持	238	総務課
												達成	-	-	-											
12	人材の育成と勤務評価の推進	6,025	6,025	5,997	5,997	5,979	5,979	5,979	5,979	職員の研修参加率	%	実績	149	187	203	200	↑	2	2	2	1	0	A	現状維持	239	総務課
												達成	74.7%	93.3%	101.3%											
13	財政の効率化、健全化、透明化	4,598	4,598	4,139	4,139	3,005	3,005	3,005	3,005	実質公債費比率	%	実績	12.4	11.6	10.5	10.0	↓	1	2	2	2	0	A	現状維持	240	財政課
												達成	80.6%	86.2%	95.2%											
14	市税の適正な賦課	74,287	74,287	62,327	62,327	83,856	83,856	81,563	81,563	給与支払報告書を10人分以上提出した事業所の内、普通徴収事業所の数	件	実績	40	35	29	24	↓	2	2	2	2	0	A	拡大	241	税務課
												達成	60.0%	68.6%	82.8%											
15	収納事務の適正な執行	52,220	50,211	50,640	50,640	76,649	76,649	67,057	67,057	現年度収納率	%	実績	97.9	97.9	98.2	98.0	↑	2	2	1	2	0	A	現状維持	242	収納推進課
												達成	99.9%	99.9%	100.2%											
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														